

マニユライフ・  
フレキシブル戦略ファンド  
Cコース (為替ヘッジあり・年2回)  
/Dコース (為替ヘッジなし・年2回)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	2013年10月31日から2020年9月15日です。
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として世界の債券に分散投資を行い、信託財産の成長をめざして運用を行います。
主要投資対象	投資信託証券（外国籍投資信託証券および国内投資信託証券（親投資信託を含みます。）を含みます。）を主要投資対象とします。 ・ケイマン籍外国投資信託「マニユライフ・インベストメント・トラストストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA」 ・親投資信託「マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド」
主な投資制限	①投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額の水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

償還運用報告書（全体版）

第14期（償還日 2020年9月15日）

－受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Cコース（為替ヘッジあり・年2回） / Dコース（為替ヘッジなし・年2回）」は、2020年9月15日をもって繰上償還となりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げますとともに、ご愛顧に対し厚くお礼申し上げます。

マニユライフ・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル：03-6267-1901

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページアドレス：www.mamj.co.jp/

## 【Cコース】

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率	純資産総額
	(分配額)	税込分配金	期中騰落率	騰落率	騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
10期(2018年9月18日)	9,547	0	△4.0	10,390	△2.9	—	0.2	96.2	67
11期(2019年3月15日)	9,476	0	△0.7	10,594	2.0	—	0.2	96.5	62
12期(2019年9月17日)	9,653	0	1.9	11,073	4.5	—	0.2	95.9	63
13期(2020年3月16日)	9,360	0	△3.0	11,178	1.0	—	0.2	97.0	58
(償還時)	(償還価額)								
14期(2020年9月15日)	9,962.49		6.4	11,839	5.9	—	—	—	29

(注1) 基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・パークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックス（米ドルベース）（以下Cコースにおいて、参考指数といえます。）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

参考指数に関して

ブルームバーグ・パークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックスとは、世界の債券の値動きを示す代表的な指数です。

### ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2020年3月16日	円	%		%	%	%	%
	9,360	—	11,178	—	—	0.2	97.0
3月末	9,144	△2.3	11,094	△0.8	—	0.2	99.0
4月末	9,381	0.2	11,242	0.6	—	0.2	97.4
5月末	9,540	1.9	11,330	1.4	—	0.2	98.2
6月末	9,634	2.9	11,476	2.7	—	0.2	98.7
7月末	9,927	6.1	11,841	5.9	—	0.2	93.8
8月末	9,953	6.3	11,813	5.7	—	0.4	—
(償還時)	(償還価額)						
2020年9月15日	9,962.49	6.4	11,839	5.9	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

(注2) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・パークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックス（米ドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 【Dコース】

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	騰落率	騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
10期(2018年9月18日)	11,367	0	2.0	11,831	2.4	—	0.6	93.7	17
11期(2019年3月15日)	11,446	0	0.7	12,075	2.1	—	0.7	96.2	15
12期(2019年9月17日)	11,446	0	0.0	12,199	1.0	—	0.7	92.6	15
13期(2020年3月16日)	11,074	0	△3.3	12,168	△0.3	—	0.8	94.0	13
(償還時) 14期(2020年9月15日)	(償還価額) 11,726.42		5.9	12,747	4.8	—	—	—	14

(注1) 基準価額は1万円当たり、騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・パークレイズ・マルチパース・トータルリターン・インデックス（円換算ベース/三菱UFJ銀行T M）（以下Dコースにおいて、参考指数といたします。）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

参考指数に関して

ブルームバーグ・パークレイズ・マルチパース・トータルリターン・インデックスとは、世界の債券の値動きを示す代表的な指数です。

### ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	債券組入比率	投資信託証券比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率			
(期首) 2020年3月16日	円	%		%	%	%	%
	11,074	—	12,168	—	—	0.8	94.0
3月末	11,049	△0.2	12,294	1.0	—	0.8	94.1
4月末	11,153	0.7	12,233	0.5	—	0.8	93.9
5月末	11,401	3.0	12,406	1.9	—	0.8	93.8
6月末	11,533	4.1	12,590	3.5	—	0.8	93.7
7月末	11,547	4.3	12,612	3.6	—	0.8	93.3
8月末	11,726	5.9	12,674	4.2	—	0.7	—
(償還時) 2020年9月15日	(償還価額) 11,726.42	5.9	12,747	4.8	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

(注2) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

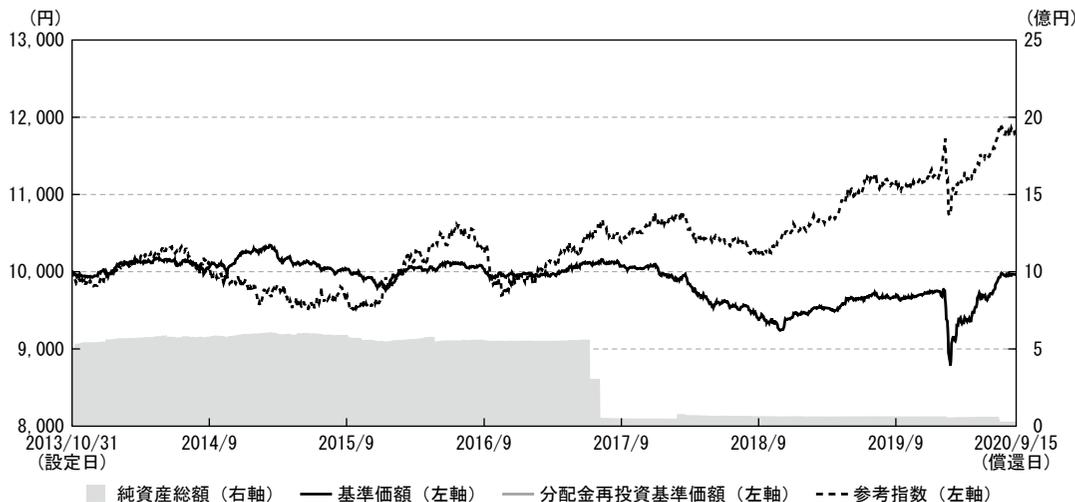
(注3) 当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・パークレイズ・マルチパース・トータルリターン・インデックス（円換算ベース/三菱UFJ銀行T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

## 運用経過

### ■設定以来の基準価額等の推移（2013年10月31日から2020年9月15日まで）

#### Cコース



※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・パークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックス（米ドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

### 前期までの運用状況（2013年10月31日～2020年3月16日）

#### ■基準価額の主な変動要因

##### 第1期（2013年10月31日～2014年3月17日）

当ファンドについては、為替ヘッジを行い、為替変動リスクを低減しました。

#### [主なプラス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がプラス寄与となりました。
  - (1) ハイ・イールド債等米国社債への投資
  - (2) 通貨取引（カナダドル売り）

#### [主なマイナス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がマイナス寄与となりました。
  - (1) 通貨取引（ユーロ売り）
  - (2) アジア現地通貨建て債券投資

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	1.5%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.4%

## 第2期（2014年3月18日～2014年9月16日）

当ファンドについては、為替ヘッジを行い、為替変動リスクを低減しました。

### [主なプラス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がプラス寄与となりました。  
ハイ・イールド債等米国社債への投資  
新興国債券の保有  
通貨取引（欧州通貨の売り）

### [主なマイナス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がマイナス寄与となりました。  
通貨取引（カナダドル売り）  
米国国債先物の売建て

### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	1.2%
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	0.8%

## 第3期（2014年9月17日～2015年3月16日）

- ・投資先ファンドにおける米国投資適格社債、バンクローン、米住宅ローン担保証券（MBS）などの不動産担保証券の保有や転換社債の保有などがプラス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおける通貨取引（カナダドル売りなど）がプラス寄与しました。
- ・為替ヘッジを行い、為替リスクを低減しました。
- ・米国国債先物の売建てがマイナス寄与しました。

### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	2.4%
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	1.6%

#### 第4期（2015年3月17日～2015年9月15日）

- ・投資先ファンドにおけるバンクローン、米住宅ローン担保証券（MBS）などの不動産担保証券の保有などがプラス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおける投資適格社債、ハイ・イールド債、新興国現地通貨建て債券やオーストラリアドル建て債券の保有などがマイナス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおけるカナダドルの売建てがプラス寄与しました。
- ・為替ヘッジを行い、為替リスクを低減しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	△1.18%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.80%

#### 第5期（2015年9月16日～2016年3月15日）

- ・原油安、中国経済の減速と世界経済への悪影響への懸念や米国金利経済見通しへの不透明感などで質への逃避需要が強まる中、投資先ファンドにおける先進国国債や資産担保証券、投資適格社債などの格付けの高い債券がプラスに寄与しました。また、1月以降、米利上げ観測が後退する中買い戻された新興国国債の保有がプラス寄与しました。
- ・原油安、中国経済の減速と世界経済への悪影響への懸念や米国金利経済見通しへの不透明感などがマイナス要因となり、投資先ファンドが保有するハイ・イールド債や銀行貸付債権の価格が低下したことがマイナス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおけるメキシコペソの買建てポジションがマイナス寄与しました。
- ・為替ヘッジを行い、為替リスクを低減しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	0.31%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	4.49%

### 第6期（2016年3月16日～2016年9月15日）

- ・米国はじめ主要先進国の利回りの低下および堅調な原油価格、世界的な株価の上昇などを受けて投資家心理が改善する中、投資先ファンドにおける先進国国債、投資適格社債、ハイ・イールド債、新興国債などがプラスに寄与しました。
- ・投資先ファンドにおけるオーストラリアドル、ニュージーランドドルなどの売建てポジションがマイナス寄与しました。
- ・円が米ドルに対し上昇したことがマイナス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	2.52%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.57%

### 第7期（2016年9月16日～2017年3月15日）

- ・米国はじめ主要先進国の利回りの上昇などから、投資先ファンドにおける先進国国債、投資適格社債、資産担保証券などの保有がマイナス寄与しました。
- ・株式市場が堅調に推移したことなどから、投資先ファンドにおけるハイ・イールド債、バンクローンなどの保有がプラスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	0.28%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	△1.43%

### 第8期（2017年3月16日～2017年9月15日）

- ・米国はじめ主要先進国の利回りの低下などから、投資先ファンドにおける先進国国債、投資適格社債、資産担保証券などの保有がプラスに寄与しました。
- ・利回りの低下に加え、株式市場が堅調に推移したことなどから、投資先ファンドにおけるハイ・イールド債、バンクローンなどの保有がプラスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	3.6%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.8%

### 第9期（2017年9月16日～2018年3月15日）

- ・投資先ファンドにおける転換社債、バンクローン、現地通貨建て新興国債券などの保有がプラスに寄与しました。
- ・米国はじめ主要先進国の利回りの上昇などから、投資先ファンドにおける投資適格社債、資産担保証券などの保有がマイナスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	0.03%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.3%

### 第10期（2018年3月16日～2018年9月18日）

- ・原油高、堅調な米国経済指標、企業業績などを背景に、投資先ファンドにおける米ハイイールド債、バンクローンなどの保有がプラスに寄与しました。
- ・新興国からの資金流出懸念などを背景に、投資先ファンドにおける現地通貨建て新興国債券などの保有がマイナスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	△2.2%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	△0.4%

### 第11期（2018年9月19日～2019年3月15日）

- ・新興国からの資金流出懸念が和らいだことなどから、投資先ファンドにおける新興国債券の保有がプラスに寄与しました。
- ・2019年1月以降の景気減速懸念の後退や安定的な利息収入などを背景に、投資先ファンドにおける投資適格債券や米ハイイールド債の保有がプラスに寄与しました。
- ・為替ヘッジ取引にかかるコスト（ヘッジコスト）がマイナス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	1.5%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	1.9%

### 第12期（2019年3月16日～2019年9月17日）

- ・ 堅調な企業業績や安定的な利息収入などを背景に、投資先ファンドにおける投資適格債券や米ハイイールド債の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 先進国各国の国債利回りが低下したことに伴い、投資先ファンドにおける米国を含む先進国国債の保有がプラスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	4.3%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	1.5%

### 第13期（2019年9月18日～2020年3月16日）

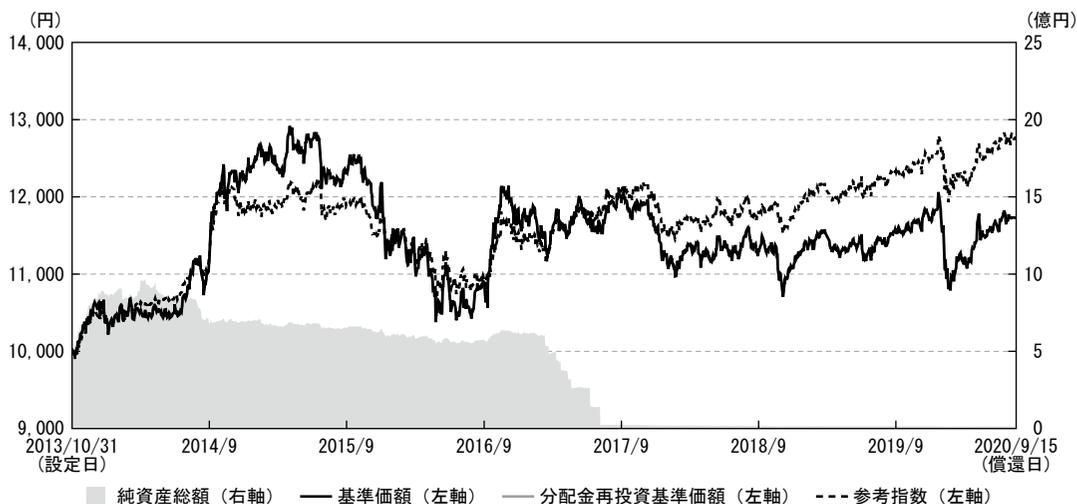
- ・ 安定的な利息収入などを背景に、投資先ファンドにおける投資適格債券の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 米国国債利回りの低下を背景に、投資先ファンドにおける米国国債の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 信用リスクの高まりを受けて、投資先ファンドにおける米ハイイールド債や新興国債券の保有がマイナスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	△1.5%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	△1.0%

## ■設定以来の基準価額等の推移（2013年10月31日から2020年9月15日まで）

### Dコース



※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・パークレイズ・マルチパース・トータルリターン・インデックス（円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

### 前期までの運用状況（2013年10月31日～2020年3月16日）

#### ■基準価額の主な変動要因

##### 第1期（2013年10月31日～2014年3月17日）

###### [主なプラス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がプラス寄与となりました。
  - (1) ハイ・イールド債等米国社債への投資
  - (2) 通貨取引（カナダドル売り）
- ・期を通じて、円が米ドルに対し下落（円安）したことがプラス寄与となりました。

###### [主なマイナス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がマイナス寄与となりました。
  - (1) 通貨取引（ユーロ売り）
  - (2) アジア現地通貨建て債券投資

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	1.5%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.4%

## 第2期（2014年3月18日～2014年9月16日）

### [主なプラス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がプラス寄与となりました。  
ハイ・イールド債等米国社債への投資  
新興国債券の保有  
通貨取引（欧州通貨の売り）  
円が米ドルに対して下落（円安）したことがプラス寄与となりました。

### [主なマイナス要因]

- ・投資先ファンドの以下の投資がマイナス寄与となりました。  
通貨取引（カナダドル売り）  
米国国債先物の売建て

### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	1.2%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.8%

## 第3期（2014年9月17日～2015年3月16日）

- ・投資先ファンドにおける米国投資適格社債、バンクローン、米住宅ローン担保証券（MBS）などの不動産担保証券の保有や転換社債の保有などがプラス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおける通貨取引（カナダドル売りなど）がプラス寄与しました。
- ・円が米ドルに対し下落したことがプラス寄与しました。
- ・米国国債先物の売建てがマイナス寄与しました。

### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	2.4%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	1.6%

#### 第4期（2015年3月17日～2015年9月15日）

- ・投資先ファンドにおけるバンクローン、米住宅ローン担保証券（MBS）などの不動産担保証券の保有などがプラス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおける投資適格社債、ハイイールド債、新興国現地通貨建て債券やオーストラリアドル建て債券の保有などがマイナス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおけるカナダドルの売建てがプラス寄与しました。
- ・円が米ドルに対し上昇したことがマイナス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	△1.18%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.80%

#### 第5期（2015年9月16日～2016年3月15日）

- ・原油安、中国経済の減速と世界経済への悪影響への懸念や米国金利経済見通しへの不透明感などで質への逃避需要が強まる中、投資先ファンドにおける先進国国債や資産担保証券、投資適格社債などの格付けの高い債券がプラスに寄与しました。また、1月以降、米利上げ観測が後退する中買い戻された新興国国債の保有がプラス寄与しました。
- ・原油安、中国経済の減速と世界経済への悪影響への懸念や米国金利経済見通しへの不透明感などがマイナス要因となり、投資先ファンドが保有するハイ・イールド債や銀行貸付債権の価格が低下したことがマイナス寄与しました。
- ・投資先ファンドにおけるメキシコペソの買建てがポジションがマイナス寄与しました。
- ・円が米ドルに対し上昇したことがマイナス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	0.31%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	4.49%

### 第6期（2016年3月16日～2016年9月15日）

- ・米国はじめ主要先進国の利回りの低下および堅調な原油価格、世界的な株価の上昇などを受けて投資家心理が改善する中、投資先ファンドにおける先進国国債、投資適格社債、ハイ・イールド債、新興国債などがプラスに寄与しました。
- ・投資先ファンドにおけるオーストラリアドル、ニュージーランドドルなどの売建てポジションがマイナス寄与しました。
- ・円が米ドルに対し上昇したことがマイナス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	2.52%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.57%

### 第7期（2016年9月16日～2017年3月15日）

- ・米国はじめ主要先進国の利回りの上昇などから、投資先ファンドにおける先進国国債、投資適格社債、資産担保証券などの保有がマイナス寄与しました。
- ・株式市場が堅調に推移したことなどから、投資先ファンドにおけるハイ・イールド債、バンクローンなどの保有がプラスに寄与しました。
- ・円が米ドルに対し下落したことがプラス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	0.28%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	△1.43%

### 第8期（2017年3月16日～2017年9月15日）

- ・米国はじめ主要先進国の利回りの低下などから、投資先ファンドにおける先進国国債、投資適格社債、資産担保証券などの保有がプラスに寄与しました。
- ・利回りの低下に加え、株式市場が堅調に推移したことなどから、投資先ファンドにおけるハイ・イールド債、バンクローンなどの保有がプラスに寄与しました。
- ・円が米ドルに対し上昇したことがマイナスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	3.6%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	0.8%

### 第9期（2017年9月16日～2018年3月15日）

- ・投資先ファンドにおける転換社債、バンクローン、現地通貨建て新興国債券などの保有がプラスに寄与しました。
- ・米国はじめ主要先進国の利回りの上昇などから、投資先ファンドにおける投資適格社債、資産担保証券などの保有がマイナスに寄与しました。
- ・円が米ドルに対し上昇したことがマイナスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	0.03%
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	0.3%

### 第10期（2018年3月16日～2018年9月18日）

- ・原油高、堅調な米国経済指標、企業業績などを背景に、投資先ファンドにおける米ハイイールド債、バンクローンなどの保有がプラスに寄与しました。
- ・新興国からの資金流出懸念などを背景に、投資先ファンドにおける現地通貨建て新興国債券などの保有がマイナスに寄与しました。
- ・円が米ドルに対し下落したことがプラスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	△2.2%
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	△0.4%

### 第11期（2018年9月19日～2019年3月15日）

- ・新興国からの資金流出懸念が和らいだことなどから、投資先ファンドにおける新興国債券の保有がプラスに寄与しました。
- ・2019年1月以降の景気減速懸念の後退や安定的な利息収入などを背景に、投資先ファンドにおける投資適格債券や米ハイイールド債の保有がプラスに寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	1.5%
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	1.9%

### 第12期（2019年3月16日～2019年9月17日）

- ・ 堅調な企業業績や安定的な利息収入などを背景に、投資先ファンドにおける投資適格債券や米ハイイールド債の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 先進各国の国債利回りが低下したことに伴い、投資先ファンドにおける米国を含む先進国国債の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 円が米ドルに対して上昇したことがマイナス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	4.3%
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	1.5%

### 第13期（2019年9月18日～2020年3月16日）

- ・ 安定的な利息収入などを背景に、投資先ファンドにおける投資適格債券の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 米国国債利回りの低下を背景に、投資先ファンドにおける米国国債の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 信用リスクの高まりを受けて、投資先ファンドにおける米ハイイールド債や新興国債券の保有がマイナスに寄与しました。
- ・ 円が米ドルに対して上昇したことがマイナス寄与しました。

#### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	△1.5%
マニュライフ・日本債券インデックス・マザーファンド	△1.0%

## ■投資環境

### 第1期（2013年10月31日～2014年3月17日）

期初、米国10年国債利回りは2.5%台でしたが、米国経済の拡大を示す指標が多く発表されたことから、長期金利は上昇しました。12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で1月の量的金融緩和の縮小開始が決定された後、年末前後に3%台を付けました。1月は、寒波の影響で景気に対する慎重な見方が強まり、FRB（米連邦準備制度理事会）が金融緩和を長期化させるとの期待が強まる一方、新興国に対する不安で長期金利は低下し、月末に2.5%台を付けました。2月に入り新興国不安は後退しましたが、下旬にウクライナ情勢が緊迫化したことで不透明感が強まり、2.6%台で期末を迎えました。

当期、主要な投資対象では、米国景気の回復を背景に借入れ企業の財務内容が改善し信用力が向上したことに加え、相対的に魅力的な利回り水準であることから投資家の資金流入傾向が続き、米ハイ・イールド債やバンクローンが堅調に推移しました。一方、新興国債券は、米国の量的緩和縮小への懸念に加え中国の景気減速への懸念や経常赤字国を中心として資金流出傾向となったことで、軟調となりました。短期金利（LIBOR（ロンドン銀行間貸出金利）（米ドル））は、期初の年利0.24%台から期末は年利0.23%台にやや低下しました。

外国為替市場は、期初に安全通貨として円を買う動きが強まっていたことから1ドル98円台ではじまりましたが、日銀の強い金融緩和姿勢を受けて年末には105円台まで下落（円安）しました。その後、1月に新興国不安で再び101円近辺まで上昇（円高）しましたが、2月に入り新興国不安が後退し、再び円安傾向となりました。期末にかけては、ウクライナ情勢を巡り上下する動きとなり101円台で期末を迎えました。

### 第2期（2014年3月18日～2014年9月16日）

期初、米国景気の回復を示す指標が多く発表されたことからリスク回避姿勢が後退し、米国10年国債利回りは2.7%台で推移しました。その後FRB（米連邦準備制度理事会）が金融緩和と政策を維持するとの見方が強まったことや、ECB（欧州中央銀行）が追加的な金融緩和措置を実施するとの期待から、利回りは、5月末にかけて2.4%台へと低下しました。6月は、ECBが追加的な金融緩和措置を発表し、FRBも超低金利の長期化を示唆しましたが、良好な経済指標の発表を受けて国債利回りは上昇しました。7月は、ウクライナ情勢の緊迫化、ポルトガルの銀行危機、アルゼンチンの債務不履行問題などからリスク回避姿勢が強まりましたが、堅調な景気指標を背景とした利上げ時期の前倒し観測を受けて国債利回りは小幅上昇しました。8月に入り、7月の雇用統計が悪化したことから早期利上げ観測が後退し国債利回りは2.3%台へ低下しましたが、9月に入り堅調な製造業景況指数などを受けて再び上昇し、2.6%近辺で期末を迎えました。

当期、主要な投資対象では、高い利息収入により米ハイ・イールド債や銀行貸付債権のリターンがプラスとなりましたが、7月以降、割高との見方を背景に資金流出が拡大し、価格変動が大きくなりました。新興国債券は、前半は、米国の金融緩和長期化への期待から堅調でしたが、後半は、米早期利上げ観測や中国の景気減速への懸念などから軟調となりました。

外国為替市場は、期初1米ドル101.42円ではじまりましたが、4月初旬にかけてリスク回避姿勢が後退し、104円近辺まで下落（円安）しました。その後は、米国の超低金利が長期化するとの見方から米ドルは弱含み、7月中旬ごろまで1米ドル101円台から102円台前半で推移しました。7月中旬以降、米国の景気拡大や早期利上げ期待が強まったことで、米ドル高傾向が進み、1米ドル107.17円で期末を迎えました。

### 第3期（2014年9月17日～2015年3月16日）

#### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

米国では、期初、IMF（国際通貨基金）の世界経済成長見通しの下方修正に加え、インフレ期待の低下を受け長期債利回りは低下しました。その後、景気改善期待などで利回りは上昇しましたが、11月中旬以降は、ECB（欧州中央銀行）の追加緩和への期待や中国の利下げなどで再び低下傾向となりました。12月に入り、米国での堅調な景気指標の発表や、FOMC（米連邦公開市場委員会）の声明などから利上げ警戒感が強まったことで利回りが一時的に上昇する局面もありましたが、1月に入り、ECBが量的緩和プログラムの導入を決定するなど欧州をはじめ多くの国で金融緩和措置がとられ利回りも低下しました。期末にかけては、良好な雇用統計やFRB（米連邦準備制度理事会）による利上げへの警戒感から利回りは上昇傾向となりました。

米ハイ・イールド債やバンクローンは、期初、2014年10月末の量的緩和終了を前に景気に対する不透明感が強まったことや、地政学リスクの高まりから下落しました。10月中旬には、一時、買い戻される局面があったものの、11月下旬にOPEC（石油輸出国機構）の減産見送りによる原油価格の急落や、ギリシャの政治的混乱などもあり、エネルギーセクターや比較的格付けの低い銘柄が売られました。2月に入り、堅調な企業業績の発表や原油価格の下げ止まりにより再び買われましたが、期末にかけ、良好な米雇用統計を受けて早期利上げ観測が強まったことや在庫増加により原油価格が再び下落したため、エネルギーセクターや低格付け銘柄が売られました。

米国以外の先進国債券は、主要国の金融緩和が強まる中、1月まで利回りは低下傾向となりました。しかし、2月に入りFRBの利上げへの警戒感、ギリシャ債務問題の進展や原油価格の下げ止まりなどから、多くの国で利回りが上昇傾向となりました。

新興国債券は、米ドル建ての新興国債券が12月にリスク回避的な動きが強まるなか売られましたが、その後値を戻し通期では小幅な下落となりました。現地通貨建ての新興国債券は、多くの新興国通貨が米ドルに対し下落したことで米ドルベースでは下落しました。

#### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場は、期初1米ドル107.17円で始まりました。日銀が10月末に追加金融緩和を実施し、日本の7-9月期GDPがマイナス成長となる一方で、米国で2015年中に利上げが実施されるとの見方が強まり12月上旬には1米ドル122円目前まで急速に円安が進みました。その後、急激な原油安やギリシャ政局不安で安全通貨である円が買い戻されたことに加え、米長期金利の低下により円が堅調に推移しました。しかし、2月以降、米長期金利が上昇傾向となるなか再び円安が進み、1米ドル121.40円で期末を迎えました。

#### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初0.575%から期末0.420%となり利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 第4期（2015年3月17日～2015年9月15日）

### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

期初、ECB（欧州中央銀行）の量的緩和開始やFRB（米連邦準備制度理事会）の早期利上げ観測の後退から、4月下旬にかけて、米10年国債利回りは2.0%弱から1.8%台まで低下しました。その後、6月前半にかけて、欧州のインフレ指標改善や米国の景気見通し改善により、利回りは一時2.5%近辺まで上昇しました。6月後半からギリシャ債務問題の緊迫化により7月初旬には2.1%台へ低下しました。7月中旬以降、ギリシャ債務問題を巡る混乱は終息しましたが、中国株式市場の急落、IMF（国際通貨基金）による世界の成長見通し下方修正や原油安によるインフレ期待の低下などから債券利回りは低下傾向となりました。8月に入ると中国の人民元切り下げや製造業関連指標悪化などを受けて中国経済の失速と世界経済への悪影響が懸念されて一段と低下し、一時1.9%台まで低下しました。しかしながら、25日に中国が政策金利と預金準備率の引き下げを実施すると、リスク回避的な動きが後退し2.1%台へ上昇し、期末を迎えました。

米ハイ・イールド債は、5月までは景気見通しの改善を背景に上昇傾向となりましたが、6月以降は、ギリシャ情勢の緊迫化を受けて軟調となり、7月中旬から8月末にかけ中国経済減速への懸念によりリスク回避的な動きが強まる中下落しました。8月末から中国の政策金利や預金準備率の引き下げによりリスク回避的な動きが後退したため、下げ幅を縮めて期末を迎えました。

米国以外の先進国債券は、主要国の金融緩和が強まる中、4月下旬まで利回りは低下傾向となりました。その後、割高感やインフレ指標・景気見通しの改善により反発しました。7月後半以降、ギリシャ情勢の緊迫化、中国経済の減速懸念と世界経済に対する悪影響懸念などから、多くの国で利回りは低下傾向となりましたが、8月下旬から中国の追加金融緩和策を受けて利回りは小幅ながら戻し期末を迎え、期を通して概ね小幅上昇しました。

現地通貨建ての新興国債券は、多くの新興国通貨が米ドルに対し下落したことで米ドルベースで下落しました。

### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場は、期初1米ドル121.40円ではじまりました。堅調な米景気指標発表などから米利上げ観測が強まり、6月初旬に125円台まで円安が進みました。その後、ギリシャ債務問題の緊迫化や中国株急落や中国経済への懸念などから安全通貨としての円が買われ、8月下旬には一時116円台を付けました。しかしながら、中国の追加金融緩和を受けてリスク回避的な動きが後退する中円安に転じ、1米ドル120.66円で期末を迎えました。

### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初0.42%から期末0.375%となり利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 第5期（2015年9月16日～2016年3月15日）

### [債券市況]

#### C、Dコース

作成期初、中国経済の失速と世界経済への悪影響が懸念される中、10月中旬にかけて、米10年国債利回りは2.2%近辺から1.9%台まで低下しました。10月中旬以降12月まで、中国発の世界経済減速や原油安によるインフレ見通しの低下などの利回り低下要因とFRB（米連邦準備制度理事会）の利上げ懸念という上昇要因が拮抗する中、2.0%程度から2.3%台でのレンジで推移しました。12月にFRBが政策金利であるフェデラルファンド金利の誘導目標を年0～0.25%から0.25%～0.50%に引き上げたものの、1月以降、中国の景気減速への懸念が強まりリスク回避的な動きが強まったこと、株安や原油安によりインフレ見通しが低下したことなどから利回りは低下基調となり2月中旬には1.6%台を付けました。中旬以降、堅調な米経済指標の発表、中国人民銀行が預金準備率を引き下げるなど主要中銀が市場の混乱に対抗する姿勢を示したことやサウジ、ロシアなどによる原油価格の安定化に向けた動きが強まったことなどにより、リスク回避の動きは後退しました。期末にかけて利回りは上昇し、1.9%台で期末を迎えました。米ハイ・イールド債は、2月中旬までは原油安、中国経済の減速と世界経済への悪影響への懸念や米国金利経済見通しへの不透明感などからリスク回避的な動きが強まったことから売られました。その後は、リスク回避が後退する中反発に転じましたが期を通してリターンはマイナスとなりました。米投資適格債券も2月中旬にかけて米国国債と比較して軟調に推移しましたが、その後は買い戻され、期を通してリターンはプラスとなりました。米国以外の先進国債券は、主要国の金融緩和が強まる中、多くの市場で上昇しました。現地通貨建ての新興国債券は、1月後半以降各国中銀による追加緩和への期待が高まったことや米利上げ観測が後退したことなどから多くの市場で利回りが低下し、米ドルに対し通貨が上昇したことなどから米ドルベースで上昇しました。

### [為替市況]

#### Dコース

外国為替市場は、期初1米ドル120.66円で始まりしました。堅調な米景気指標発表などから米利上げ観測が強まり、11月から12月中旬にかけて123円台まで円安が進みました。その後、原油安などでリスク回避の動きが強まったことや日銀の追加緩和への期待が後退したことで、安全通貨である円は1月中旬にかけて116円台まで買われました。1月末に日銀がマイナス金利を導入し、一時122円近辺まで円安が進みましたが続きませんでした。2月に入り、原油安や世界的な株安に加え米利上げ観測が後退したことなどから再び円が買われ一時110円台を付けました。その後は米経済指標の改善などにより112円から114円程度でのレンジの動きとなり1米ドル113.90円で期末を迎えました。

### [日本債券市況]

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初0.375%から期末-0.015%となり利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 第6期（2016年3月16日～2016年9月15日）

### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

米10年国債利回りは米利上げ観測の後退などを背景に、期初の1.9%台から4月にかけて1.7%台に低下しました。その後は、米国の利上げ観測が高まった際には利回りが上昇する局面もありましたが、中国経済の見通しに対する懸念や、6月に行われた英国国民投票においてEU（欧州連合）離脱支持派が過半数を占めたことで投資家心理が悪化したことなどから、米10年国債利回りは1.3%台まで低下しました。7月以降は、英国のEU離脱による世界経済への影響が懸念されたものの、イングランド銀行（英中央銀行）の積極的な金融緩和などを受けて市場が落ち着きを取り戻す中、米10年国債利回りは上昇基調で推移しました。8月下旬にはFRB（米連邦準備制度理事会）議長が利上げに対して前向きな発言を行ったことなどから米利上げ観測が高まり、期末の米10年国債利回りは1.7%となりました。米ハイ・イールド債は、英国国民投票の結果を受けて下落する局面もありましたが、原油価格が堅調に推移したことなどから、期を通して上昇基調で推移しました。米投資適格債券は、期末には米利上げ観測の高まりから下落しましたが、米国債利回りの低下を受けて、期を通してのリターンはプラスとなりました。米国以外の先進国債券は主要国の金融緩和が強まる中、多くの市場で上昇しました。現地通貨建ての新興国債券は、原油価格が堅調に推移したことなどから投資家心理が改善し、上昇基調で推移しました。

### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場では、米ドルは対円で下落（円高）しました。期初から4月にかけて、米利上げ観測の後退などを背景に113円台から109円台まで円高となりました。5月には米国の利上げに対する期待が高まったことから110円台に戻す局面もありましたが、6月のFOMC（米連邦公開市場委員会）で利上げが見送られたことなどから円高基調となり、下旬には英国国民投票の結果を受けて一時100円を割れるなど円高が進みました。7月には市場が落ち着きを取り戻す中、107円台まで反転しましたが、日銀の追加金融緩和策への失望感や米利上げ観測の後退などから再び円高基調となりました。その後、期末にかけてはFRB議長の利上げに対する前向きな発言などを受けて円安基調となり、期末の為替レートは102円台となりました。

### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初-0.015%から期末-0.040%となり利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 第7期（2016年9月16日～2017年3月15日）

[債券市況]

### C、Dコース

米10年国債利回りは米国の利上げ観測などを背景に、期初の1.7%台から2016年10月にかけて1.8%台に緩やかに上昇しました。その後11月に米大統領選でトランプ氏が勝利したことを受け、今後の政策（インフラ投資や減税）によるインフレ率の上昇期待などから、米国債利回りは2%を超えて大きく上昇しました。12月以降は、利上げに対する見通しが交錯する中、横ばいでの推移となりましたが、期末にかけては2017年3月の利上げが確実視されたことなどから、再度上昇基調となり、期末の米10年国債利回りは2.6%台となりました。米ハイ・イールド債は、11月に米国債利回りの急上昇を受け、利回りが上昇する局面もありましたが、トランプ新政権の政策期待を背景に株式市場が堅調に推移したことなどから、期を通して利回りは低下基調で推移しました。米投資適格債券は、米国債利回りの上昇を受けて、利回りは上昇しました。米国以外の先進国債券は、欧州の政治の先行きに対する不透明感、ECB（欧州中央銀行）の金融緩和継続姿勢などが国債利回りの低下要因となりましたが、米国債利回りの動きに連れて期を通しては多くの市場で利回りは上昇しました。現地通貨建ての新興国債券の利回りは、11月には米大統領選の結果を受けて大きく上昇しましたが、その後は原油価格が堅調に推移したことなどから投資家心理が改善し、期を通しては小幅な上昇となりました。

[為替市況]

### Dコース

外国為替市場では、米ドルは対円で上昇（円安）しました。期初は米国の利上げ観測の後退などを背景に、102円台から100円台まで円高となりました。その後は米国の利上げ観測の高まりを受け、円安基調での推移となり、2016年11月以降は、米大統領選の結果を受けた米国債利回りの上昇などから117円台まで大幅な円安となりました。2017年1月以降は、米国の保護主義化への懸念、欧州の政治の先行き不透明感などから、円高基調となりましたが、期末にかけては3月の米国の利上げが確実視されたことなどが円安要因となり、期末の為替レートは114円台となりました。

[日本債券市況]

### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初-0.040%から期末0.090%となり利回りは上昇（価格は下落）しました。

## 第8期（2017年3月16日～2017年9月15日）

### [債券市況]

#### C、Dコース

米10年国債利回りは地政学リスクの高まりや仏大統領選の不透明感などを背景に、期初の2.6%台から2017年4月にかけて2.1%台に低下しました。その後、仏大統領選が波乱なく終わったことなどから国債利回りは2.4%台まで上昇しましたが、5月中旬以降は米トランプ大統領とロシアとの不透明なつながりなど米国の政治に対する懸念から再び低下基調となりました。6月末には欧州、英国の中央銀行総裁が金融緩和政策変更の可能性を示唆したことから国債利回りは上昇しましたが、その後は北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まり、米トランプ政権の政策実行力に対する不透明感などから低下基調となり、期末の米10年国債利回りは2.1%台となりました。米ハイ・イールド債は、国債利回りの低下、株式市場の上昇、堅調な原油価格などを背景に上昇しました（トータルリターン・ベース）。米投資適格債券は、米国債利回りの低下を背景に上昇しました（トータルリターン・ベース）。米国以外の先進国債券は、地政学リスクの高まり、欧州、英国中央銀行総裁が金融緩和政策変更の可能性を示唆したことなど強弱材料が交じる中、国債利回りは小幅低下しました。なお、カナダでは、堅調な経済回復を背景に中央銀行が利上げを実施したことなどから国債利回りは上昇しました。現地通貨建ての新興国債券は、米国債利回りの低下、堅調な原油価格などを背景に利回りは低下しました。

### [為替市況]

#### Dコース

外国為替市場では、米ドルは対円で下落（円高）しました。期初は地政学リスクの高まりなどを背景に期初の114円台から108円台まで円高となりました。その後は欧州の政治リスクに対する懸念の後退などから円安基調となり、2017年5月中旬にかけて期初の水準まで円安が進みました。5月中旬以降は、米国の政治に対する懸念などから円高基調となりましたが、6月末の欧州、英国中央銀行総裁が金融緩和政策変更の可能性を示唆したことから、米国債利回りが上昇したことを受け、114円台まで円安が進みました。その後、期末にかけては、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことから円高となり、期末の為替レートは110円台となりました。

### [日本債券市況]

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初0.09%から期末0.02%となり利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 第9期（2017年9月16日～2018年3月15日）

### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

米10年国債利回りは、期初に2.1%台で始まった後、9月のFOMC（米連邦公開市場委員会）を受けて年内の利上げ観測が高まったことやFRB（米連邦準備制度理事会）議長が年内利上げに前向きな姿勢を示したことなどから上昇し、10月には税制改革への期待などから続伸しました。11月から12月上旬にかけて、米10年国債利回りはほぼ横ばいで推移しましたが、12月中旬にはFOMCでの利上げや、大型減税を含む税制改革法案の成立などから上昇し、2018年1月には、税制改革による景気拡大期待、原油高、欧州の金融政策の早期正常化への観測などを背景に大きく上昇しました。2月以降も、堅調な雇用統計に加え、FOMC議事録が今後の利上げ継続を示唆する内容であったことなどから、米10年国債利回りの上昇が続き、2.8%台で期を終えました。米ハイイールド債は、1月までは堅調な株式市場や原油高を背景に上昇しましたが、2月に株式市場の急落を受けて下落し、期を通して小幅な上昇となりました（トータルリターン・ベース）。米投資適格債券は、米国債利回りの上昇を背景に下落しました（トータルリターン・ベース）。米国以外の先進国では、ECB（欧州中央銀行）が早期に金融政策の正常化を進めるとの観測が強まり、欧州を中心に国債利回りが上昇しました。現地通貨建ての新興国債券は、比較的高い利息収入がプラス寄与したほか、財政再建期待の高まった南アフリカなどを中心に上昇しました（トータルリターン・ベース）。

### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場では、米ドルは対円で下落（円高）しました。期初1米ドル110円台で始まった後、11月上旬にかけて、年内の米国追加利上げ観測の高まりや、衆議院選挙の与党圧勝により日本の金融緩和政策に当面変更がないとの見方などにより114円台まで円安米ドル高が進みました。しかし、その後は、米国の物価上昇率鈍化の懸念などから米ドルが反落し、1月の日銀国債買い入れオペ（公開市場操作）の減額や、2月の世界的な株安を受けた投資家のリスク回避姿勢の強まり、さらに3月には米国の保護主義的な通商政策による米景気の先行き不透明感の高まりなどにより円高米ドル安が進み、当作成期末には106円台となりました。

### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初0.02%から期末0.045%となり利回りは上昇（価格は下落）しました。

## 第10期（2018年3月16日～2018年9月18日）

### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

米10年国債利回りは、期初に2.8%台で始まった後、米中貿易摩擦への懸念から2.7%台に低下しましたが、4月から5月中旬にかけては、原油高によるインフレ圧力の高まりや堅調な米経済指標に加え、米政権の減税政策や財政支出拡大を背景に国債発行による需給悪化懸念が強まったことから、3.1%台に上昇しました。5月下旬は欧州の政局不安を受けて安全資産とされる米国債に資金が流入したことから、2.7%台まで低下しましたが、6月上旬には政局不安の後退や堅調な米経済指標を受けて反発しました。その後は、米中貿易摩擦激化への懸念や、8月のトルコリラ急落を受けて新興国からの資金流出が加速したことが低下要因となった一方、欧州委員長と米大統領の会談でEU（欧州連合）と米国が関税引き下げに向けた協力に合意したことや、米国とメキシコのNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉での合意などが上昇要因となり、2.9%台で期を終えました。

米ハイイールド債は、3月は世界的な貿易摩擦懸念などにより下落しましたが、その後は、原油高、堅調な米経済指標、企業業績などを背景に上昇しました（トータルリターン・ベース）。米投資適格債券は、米国債利回りの上昇がマイナスに影響したものの、安定的な利息収入を背景に上昇しました（トータルリターン・ベース）。米国以外の先進国では、ECB（欧州中央銀行）の金融政策の正常化には時間がかかるとの見方が強まったことや、トルコリラ急落などから、ドイツで利回りが低下した一方、財政悪化が懸念されたイタリアでは利回りが上昇しました。また、利上げが実施されたカナダ、英国では利回りが上昇しました。現地通貨建ての新興国債券は、比較的高い利息収入がプラス寄与したものの、世界的な貿易摩擦懸念や対米ドルでの通貨安を背景に資金流出懸念が強まったことなどから下落しました（トータルリターン・ベース）。

### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場では、円は米ドルに対して下落（円安）しました。期初1米ドル106円台で始まった後、米中の貿易摩擦懸念から一時104円台となりましたが、4月から5月中旬にかけては米国債利回りの上昇を背景に円安米ドル高が進みました。5月下旬は欧州政局不安を受けて一時円高米ドル安となる局面もありましたが、6月以降は欧州政局不安の後退や堅調な米経済指標、米朝首脳会談を経て朝鮮半島の非核化への期待が高まったことなどから、再び円安米ドル高基調となりました。7月半ばには、米中貿易摩擦懸念の高まりを受けて、資金退避先として一時米ドルが選好されたことなどから、113円台となる局面もありましたが、その後は資金退避先として再び円が選好されたことや、トルコリラ急落を受けて円が買われ、当期末には111円台となりました。

### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初0.045%から期末0.115%となり利回りは上昇（価格は下落）しました。

## 第11期（2018年9月19日～2019年3月15日）

### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

米10年国債利回りは、期初に2.9%台で始まった後、2018年10月上旬にかけて、堅調な米経済指標や9月末のFOMC（米連邦公開市場委員会）での利上げなどを背景に3.2%台まで上昇しました。しかし、その後は世界的な景気減速懸念が広がったほか、原油安、世界的な株安、FRB（米連邦準備制度理事会）高官による利上げサイクルの終了が近いことを示唆する発言などを受けて、国債利回りが低下し、2019年1月初旬には2.5%台となりました。1月中旬以降は、米中貿易協議の進展で貿易摩擦が解消に向かうとの期待が高まったことなどが国債利回りの上昇要因になった一方、FRBの追加利上げに対する慎重な姿勢などが国債利回りの低下要因となり、2.6～2.7%台の範囲内で推移し、2.6%台で期を終えました。

米ハイイールド債は、11月から12月に世界経済の減速懸念などから投資家のリスク回避姿勢が強まり下落しましたが、1月以降は減速懸念の後退や株高などにより投資家心理が改善して上昇したほか、安定的な利息収入がプラス寄与したことからトータルリターン・ベースでは期を通じて上昇しました。米国以外の先進国では、ユーロ圏経済成長見通しへの懸念や3月にECB（欧州中央銀行）が利上げ先延ばしを表明したことなどからドイツ国債利回りが低下したほか、英国ではEU（欧州連合）離脱をめぐる不透明感の高まりなどにより国債利回りが低下しました。新興国債券は、資金流出懸念が和らぎ、トータルリターン・ベースで上昇しました。

### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場では、円は米ドルに対して小幅に下落（円安）しました。期初1米ドル111円台で始まった後、米国長期金利の上昇などを背景に10月上旬にかけて114円台まで円安米ドル高が進みました。その後、12月前半まで一進一退で推移しましたが、12月から2019年1月初旬にかけて、世界的な景気減速懸念や米国長期金利の低下などから1米ドル107円台まで円が急上昇しました。しかし、1月中旬以降は、景気減速懸念の後退や、米中貿易摩擦の緩和への期待、さらに日銀総裁が追加緩和の可能性に言及したことなどから円安米ドル高が進行し、当期末には期初をわずかに上回る111円台となりました。

### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当期間の10年国債利回りは、期初0.115%から期末-0.040%となり利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 第12期（2019年3月16日～2019年9月17日）

### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

米10年国債利回りは、期初に2.6%台で始まった後、3月にFRB（米連邦準備制度理事会）の金融緩和姿勢の強まりなどを受けて2.3%台まで低下しました。4月には米中の堅調な経済指標などを受けて国債利回りが上昇しましたが、5月から7月初旬にかけて、米中貿易摩擦の激化への懸念などを背景に1.9%台まで低下しました。7月末には、約10年半ぶりとなる利下げが決定され、さらに8月に米大統領が中国製品に対する第4弾となる制裁関税を表明し、投資家心理が悪化したことや、景気後退が懸念されたことで、国債利回りは1.4%台まで低下しました。9月に入り、米中貿易摩擦の緩和期待から国債利回りは上昇し、1.8%台で期を終えました。

米ハイイールド債は、堅調な企業業績や安定的な利息収入などを背景に、期を通じてトータルリターン・ベースで上昇しました。

米国以外の先進国では、米中貿易摩擦懸念や世界景気の減速懸念などを背景に各国中央銀行が金融緩和姿勢を強めたことなどを受けて、国債利回りが低下しました。

新興国債券は、多くの国で景気対策のための利下げが実施され、トータルリターン・ベースで上昇しました。

### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場では、円は米ドルに対して上昇（円高）しました。期初1米ドル111円台で始まった後、4月末までは概ね110円台から111円台の範囲内で推移した後、5月から6月末にかけて、米中貿易摩擦激化や世界的な景気減速への懸念、米国の利下げ観測の強まりなどから円が上昇しました。8月には、米国の中国製品に対する第4弾となる制裁関税の表明などを受けて、安全通貨とされる円を買う動きが強まったことや、米国の国債利回りの低下を背景として円高米ドル安が105円台まで進行した後、9月に入り米中貿易摩擦の緩和期待から米ドルが買い戻され、当期末には1米ドル108円台となりました。

### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当作成期間の10年国債利回りは、期初-0.040%から期末-0.155%となり利回りは低下（価格は上昇）しました。

## 第13期（2019年9月18日～2020年3月16日）

### 〔債券市況〕

#### C、Dコース

米10年国債利回りは、期初に1.8%台で始まった後、2019年10月初旬にかけては米国の利下げや米中貿易摩擦激化への懸念などを背景に1.5%台まで低下しましたが、その後は米国の堅調な経済指標に加え、10月の米中閣僚会議を経て米中通商協議の進展に期待が高まったことや、12月に米中が通商協議第1段階の合意に達したことから、国債利回りは1.9%台まで上昇しました。しかし、2020年1月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への影響が懸念され、安全資産とされる国債を買う動きが強まったことから国債利回りは急低下し、3月中旬には一時0.5%台となった後、やや戻して0.9%台で期を終えました。

米投資適格社債は、安定的な利息収入などを背景に2月まではトータルリターン・ベースで上昇しましたが、3月に急速に信用リスクが高まり、期を通じて小幅な上昇となりました。米ハイイールド債も、3月以降、新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中、急速に投資家心理が悪化し、期を通じてトータルリターン・ベースで下落しました。

米国以外の先進国では、英国の合意なきEU（欧州連合）離脱が避けられたことなどから、英国や欧州の国債利回りが上昇する局面もありましたが、1月下旬以降、新型コロナウイルスの感染拡大懸念から、各国で国債利回りが急低下しました。

新興国債券は、3月に急速に信用リスクが悪化したことから、期を通じてトータルリターン・ベースで下落しました。

### 〔為替市況〕

#### Dコース

外国為替市場では、円は米ドルに対して上昇（円高）しました。期初1米ドル108円台で始まった後、米中貿易摩擦の緩和期待を背景に2019年12月の米中の貿易協議の第1段階合意に向けて徐々に円安米ドル高が進みました。2020年1月には、中東の地政学リスクや新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念から円が買われる局面もありましたが、2月下旬にかけて楽観ムードから再び円売り圧力が強まり112円台まで円安米ドル高が進みました。その後、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気減速懸念から、リスク回避の円買いの動きが強まったことや米国国債利回りの低下を背景として円高米ドル安が進行し、当作成期末には1米ドル106円台となりました。

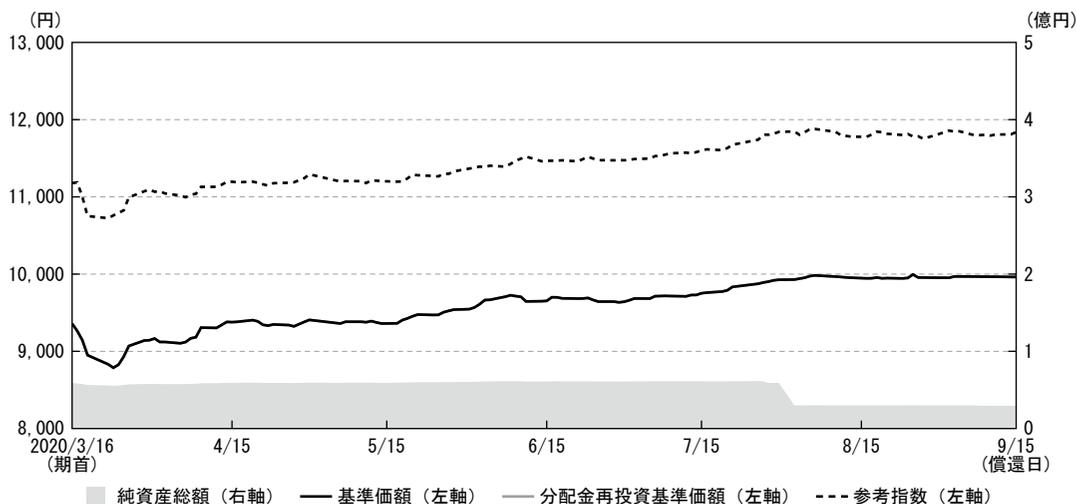
### 〔日本債券市況〕

#### C、Dコース

当作成期間の10年国債利回りは、期初-0.152%から期末0.017%となり利回りは上昇（価格は下落）しました。

## ■当期中の基準価額等の推移（2020年3月17日から2020年9月15日まで）

### Cコース



期首： 9,360円

償還日： 9,962円49銭（既払分配金一元）

騰落率： 6.4%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・バークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックス（米ドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

### ■基準価額の主な変動要因

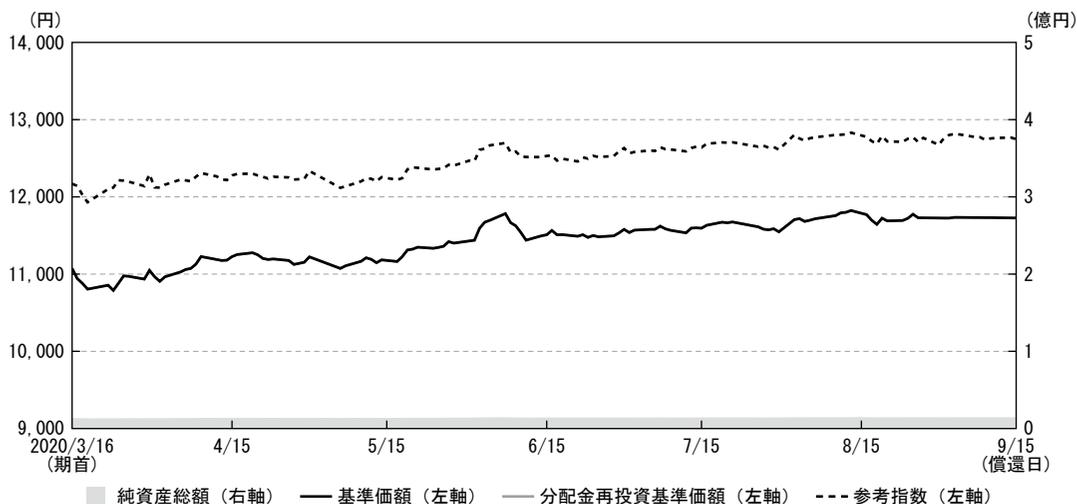
- ・安定的な利息収入や企業の信用リスクの低下などを背景に、投資先ファンドにおける米ハイイールド債や投資適格債券の保有がプラスに寄与しました。
- ・為替ヘッジ取引にかかるコスト（ヘッジコスト）がマイナス寄与しました。

### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラストストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	8.2%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	△0.4%

## ■当期中の基準価額等の推移（2020年3月17日から2020年9月15日まで）

### Dコース



期首： 11,074円

償還日： 11,726円42銭（既払分配金－円）

騰落率： 5.9%（分配金再投資ベース）

※分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資（複利運用）したものととして、委託会社が算出したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・バークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックス（円換算ベース／三菱UFJ銀行T T M）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益状況を示すものではありません。

### ■基準価額の主な変動要因

- ・ 安定的な利息収入や企業の信用リスクの低下などを背景に、投資先ファンドにおける米ハイイールド債や投資適格債券の保有がプラスに寄与しました。
- ・ 円が米ドルに対して上昇したことがマイナス寄与しました。

### ◆当期間の組入ファンドの騰落率

組入ファンド	騰落率
マニュアル・インベストメンツ・トラストストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA	8.2%
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	△0.4%

## ■投資環境

[債券市況]

### C、Dコース

米10年国債利回りは、期初に0.9%台で始まった後、2020年3月中旬に一時1.1%台に上昇しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への影響が懸念され、4月下旬には0.5%台に低下しました。その後6月中旬にかけて緩やかに上昇し、0.7%台となりましたが、6月下旬以降は新型コロナウイルス感染拡大の第2波への懸念、FRB（米連邦準備制度理事会）による大規模金融緩和の長期継続姿勢、米中対立の激化懸念などを受けて低下し、8月上旬には0.5%台となりました。8月中旬以降は、FRBが雇用確保を重視するために一時的に2%超のインフレ率を容認する姿勢を示し、インフレ期待が高まったことなどを背景に上昇し、0.6%台で期を終えました。

米投資適格社債や米ハイイールド債は、安定的な利息収入のほか、FRBによる社債買い入れなどを好感し信用リスクが低下したことから、トータルリターン・ベースで上昇しました。

米国以外の先進国では、新型コロナウイルスの感染拡大懸念や、各国中央銀行の金融緩和政策により国債利回りが低下しましたが、EU（欧州連合）の経済復興基金創設やECB（欧州中央銀行）の追加金融緩和発表を受けて景気回復期待の高まったドイツでは、国債利回りが小幅上昇しました。

新興国債券は、各国で利下げが相次いだことやインドネシアなど一部の国の中銀が国債を買い支えたことなどから、期を通じてトータルリターン・ベースで上昇しました。

[為替市況]

### Dコース

外国為替市場では、円は米ドルに対して上昇（円高）しました。期初1米ドル106円台で始まり、新型コロナウイルスの感染拡大懸念を背景に企業・金融機関による米ドル資金を確保する動きから一時111円台まで米ドルが上昇しましたが、その後、新型コロナウイルスの感染拡大懸念、ECBによる大規模金融緩和の長期継続姿勢、米中対立の深刻化懸念、過去最大の落ち込みとなった米国の第2四半期GDP成長率などを受けて7月末には104円台まで円高米ドル安が進行しました。8月以降は、米国の景況感改善、雇用統計など堅調な経済指標、長期金利の上昇などを背景として米ドルが買い戻され、当期末に105円台となりました。

[日本債券市況]

### C、Dコース

当作成期間の10年国債利回りは、期初0.017%から期末0.021%となり利回りは上昇（価格は下落）しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

### 当ファンド

償還に向けて、主要投資対象とするケイマン籍外国投資信託「マニユライフ・インベストメンツ・トラストストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA」（以下「MITーストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA」といいます。）（米ドル建て）受益証券を売却し、現金化を行いました。

### MITーストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA

当該投資信託を通じて、主として世界の債券に分散投資を行い、トータル・リターン（金利収入および値上がり益）の最大化をめざして運用を行いました。

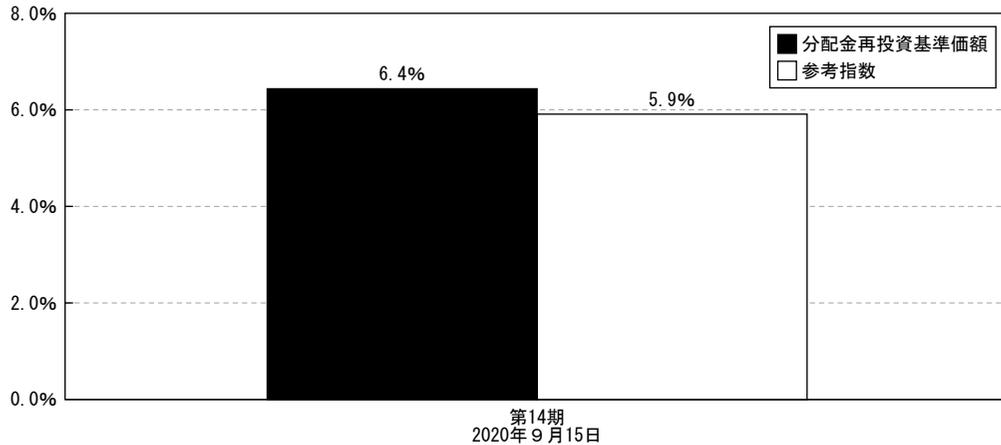
### マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

NOMURA-BPI 総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

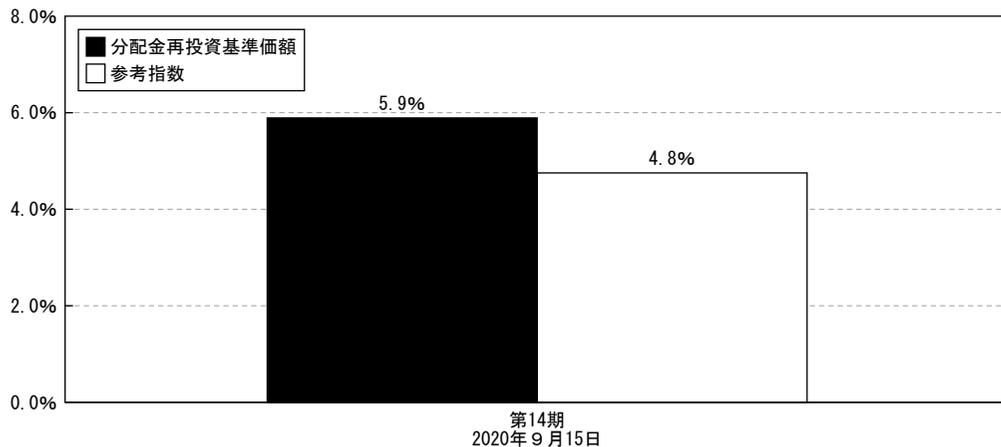
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

### Cコース



※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・バークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックス（米ドルベース）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

### Dコース



※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ・バークレイズ・マルチバース・トータルリターン・インデックス（円換算ベース／三菱UFJ銀行T TM）です。当参考指数は、ファンドの設定日の前営業日を10,000として委託会社が算出したものです。

■収益分配金について

該当事項はありません。

■今後の運用方針

該当事項はありません。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも弊社ファンドをご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

## 【Cコース】

### ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年3月17日～2020年9月15日)		
	金額	比率	
平均基準価額	9,596円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	65円 (26) (37) ( 1)	0.676% (0.276) (0.386) (0.014)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （その他）	3 ( 2) ( 0)	0.029 (0.025) (0.005)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	68	0.705	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

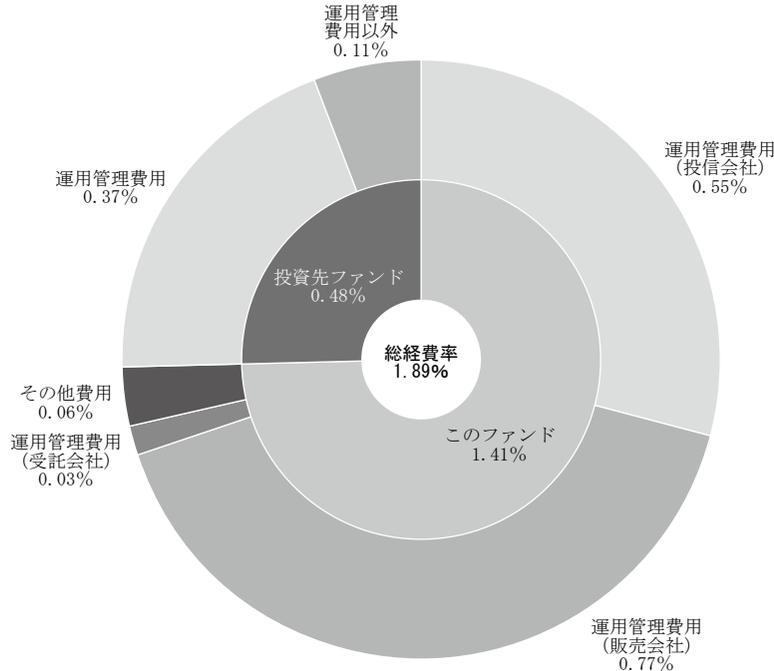
\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



総経費率（①+②+③）	1.89%
①このファンドの費用の比率	1.41%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.37%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11%

- \*①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- \*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- \*各比率は、年率換算した値です。
- \*投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- \*①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- \*①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- \*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年3月17日から2020年9月15日まで）  
投資信託証券

銘 柄 名	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国（ケイマン諸島） MIT ストラテジック・インカム・ オポチュニティーズ・ファンド クラスA	口 172	千米ドル 13	口 7,398	千米ドル 576

（注1）金額は受渡代金です。

（注2）口数・金額の単位未満は切り捨てです。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 90	千円 109

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2020年3月17日から2020年9月15日まで）  
期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況  
（2020年3月17日から2020年9月15日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年3月17日から2020年9月15日まで）  
該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年9月15日現在）

償還時（期末）における有価証券の組入れはありません。期首（前期末）の組入れは以下の通りでした。

親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	
	口 数	評 価 額
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	千口 90	千円 110

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年9月15日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2020年9月15日現在）

項 目	償還時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 29,867	% 100.0
投資信託財産総額	29,867	100.0

（注）金額の単位未満は切り捨てております。

## ■資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償還時 2020年9月15日
(A) 資 産	29,867,045円
コール・ローン等	29,867,045
(B) 負 債	357,438
未払信託報酬	356,075
その他未払費用	1,363
(C) 純資産総額(A-B)	29,509,607
元 本	29,620,713
償還差損金	△ 111,106
(D) 受益権総口数	29,620,713口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,962円49銭

- (注1) 当ファンドの期首元本額は63,010,491円、期中追加設定元本額は573,355円、期中一部解約元本額は33,963,133円です。  
(注2) 1口当たり純資産額は0.996249円です。  
(注3) 貸借対照表上の純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は111,106円です。

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年3月17日 至 2020年9月15日
(A) 配 当 等 収 益	891,215円
受 取 配 当 金	920,604
受 取 利 息	△ 29,389
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,262,309
売 買 益	5,786,085
売 買 損	△4,523,776
(C) 信 託 報 酬 等	△ 372,032
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,781,492
(E) 前期繰越損益金	△1,731,592
(F) 追加信託差損益金	△ 161,006
(配当等相当額)	( 3,170,060)
(売買損益相当額)	(△3,331,066)
償還差損金(D+E+F)	△ 111,106

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。  
(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年10月31日		投資信託契約終了時の状況		
	投資信託契約終了日	2020年9月15日		資産総額	29,867,045円	
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	357,438円	
受益権口数	500,728,895口	29,620,713口	△471,108,182口	純資産総額	29,509,607円	
元本額	500,728,895円	29,620,713円	△471,108,182円	受益権口数	29,620,713口	
1万円当たり償還金						9,962.49円
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	563,765,158円	568,636,128円	10,086円	0円	0.0000%	
第2期	571,861,751	578,719,263	10,120	0	0.0000	
第3期	585,583,215	601,064,912	10,264	0	0.0000	
第4期	589,939,099	592,741,092	10,047	0	0.0000	
第5期	559,908,788	557,752,395	9,961	0	0.0000	
第6期	553,834,019	556,651,236	10,051	0	0.0000	
第7期	555,080,037	551,246,983	9,931	0	0.0000	
第8期	53,631,892	54,233,057	10,112	0	0.0000	
第9期	49,364,489	49,100,194	9,946	0	0.0000	
第10期	70,181,540	67,002,502	9,547	0	0.0000	
第11期	66,403,684	62,922,024	9,476	0	0.0000	
第12期	66,152,127	63,858,181	9,653	0	0.0000	
第13期	63,010,491	58,974,749	9,360	0	0.0000	

## ■償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	9,962円49銭
-----------	-----------

<課税上の取り扱い>

- ・償還時の差益（償還価額から取得費用（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益）については、譲渡所得とみなされ、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率により、申告分離課税が適用されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

### お知らせ

#### ◆約款変更

マニュアル・アセット・マネジメント株式会社は、2020年4月1日付で商号をマニュアル・インベストメント・マネジメント株式会社に変更しました。

商号変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。 (2020年4月1日)

#### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

## 【Dコース】

### ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2020年3月17日～2020年9月15日)		
	金額	比率	
平均基準価額	11,401円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	77円 (31) (44) ( 2)	0.676% (0.276) (0.386) (0.014)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料	—	—	(c) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税	—	—	(d) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （その他）	5 ( 4) ( 1)	0.045 (0.038) (0.008)	(e) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	82	0.721	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

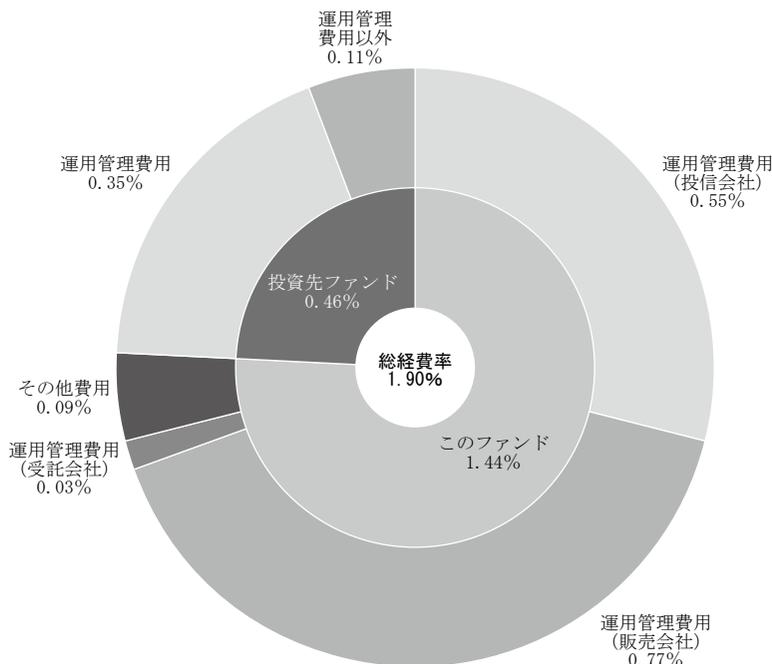
\* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



総経費率 (①+②+③)	1.90%
①このファンドの費用の比率	1.44%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.35%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11%

- \*①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- \*各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- \*各比率は、年率換算した値です。
- \*投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- \*①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- \*①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- \*上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■売買及び取引の状況（2020年3月17日から2020年9月15日まで）  
投資信託証券

銘 柄 名	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国（ケイマン諸島） MITーストラテジック・インカム・ オポチュニティーズ・ファンド クラスA	口 43	千米ドル 3	口 1,660	千米ドル 129

（注1）金額は受渡代金です。

（注2）口数・金額の単位未満は切り捨てです。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 90	千円 109

（注）単位未満は切り捨てております。

■利害関係人との取引状況等（2020年3月17日から2020年9月15日まで）  
期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況  
（2020年3月17日から2020年9月15日まで）

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況（2020年3月17日から2020年9月15日まで）  
該当事項はありません。

■組入資産の明細（2020年9月15日現在）

償還時（期末）における有価証券の組入れはありません。期首（前期末）の組入れは以下の通りでした。

親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	
	口 数	評 価 額
マニュアル・日本債券インデックス・マザーファンド	千口 90	千円 110

（注）口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年9月15日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2020年9月15日現在）

項 目	償還時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 14,755	% 100.0
投資信託財産総額	14,755	100.0

（注）金額の単位未満は切り捨てております。

## ■資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償還時 2020年9月15日
(A) 資 産	14,755,814円
コール・ローン等	14,755,814
(B) 負 債	96,495
未払信託報酬	95,835
その他未払費用	660
(C) 純資産総額(A-B)	14,659,319
元 本	12,501,103
償還差益金	2,158,216
(D) 受益権総口数	12,501,103口
1万口当たり償還価額(C/D)	11,726円42銭

(注1) 当ファンドの期首元本額は12,293,079円、期中追加設定元本額は217,794円、期中一部解約元本額は9,770円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.172642円です。

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2020年3月17日 至 2020年9月15日
(A) 配 当 等 収 益	346,537円
受 取 配 当 金	346,627
受 取 利 息	△ 90
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	566,239
売 買 益	675,298
売 買 損	△ 109,059
(C) 信 託 報 酬 等	△ 102,268
(D) 当期損益金(A+B+C)	810,508
(E) 前期繰越損益金	788,885
(F) 追加信託差損益金	558,823
(配当等相当額)	( 1,184,558)
(売買損益相当額)	(△ 625,735)
償還差益金(D+E+F)	2,158,216

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2013年10月31日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年9月15日		資産総額	14,755,814円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	96,495円
受益権口数	521,077,494口	12,501,103口	△508,576,391口	純資産総額	14,659,319円
				受益権口数	12,501,103口
元本額	521,077,494円	12,501,103円	△508,576,391円	1万口当たり償還金	11,726.42円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	806,703,472円	837,861,259円	10,386円	0円	0.0000%
第2期	767,299,589	844,975,316	11,012	0	0.0000
第3期	559,174,386	707,104,182	12,646	0	0.0000
第4期	530,974,868	654,539,576	12,327	0	0.0000
第5期	529,130,924	613,313,976	11,591	0	0.0000
第6期	528,505,191	561,871,721	10,631	0	0.0000
第7期	522,884,302	618,946,881	11,837	0	0.0000
第8期	20,282,593	23,637,761	11,654	0	0.0000
第9期	17,034,438	18,977,493	11,141	0	0.0000
第10期	15,727,813	17,877,371	11,367	0	0.0000
第11期	13,896,684	15,905,529	11,446	0	0.0000
第12期	13,601,309	15,568,029	11,446	0	0.0000
第13期	12,293,079	13,613,239	11,074	0	0.0000

## ■償還金のお知らせ

1万口当たり償還金	11,726円42銭
-----------	------------

<課税上の取り扱い>

- ・償還時の差益（償還価額から取得費用（申込手数料（税込）を含む）を控除した利益）については、譲渡所得とみなされ、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率により、申告分離課税が適用されます。
- ・法人の場合は異なります。

※税法が改正された場合等は、上記内容が変更になる場合があります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

### ◆約款変更

マニュアル・アセット・マネジメント株式会社は、2020年4月1日付で商号をマニュアル・インベストメント・マネジメント株式会社に変更しました。

商号変更に伴い、信託約款に所要の変更を行いました。 (2020年4月1日)

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。

<参考情報>

マニユライフ・インベストメンツ・トラスト・ストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド クラスA

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

管 理 会 社	マニユライフ・インベストメント・マネジメント（HK）リミテッド
投資顧問会社	マニユライフ・インベストメント・マネジメント（US）LLC（実質的な運用を行います。）
信 託 期 間	無期限です。
運 用 方 針	<p>①世界（新興国を含む）の国債、社債（ハイイールド債券を含みます。）等に分散投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際機関債、転換社債、資産担保証券、バンクローン（貸付債権）等にも投資を行います。</li> <li>・組入債券の平均格付けは、原則として投資適格（BBB－相当以上）とします。</li> <li>・リスク低減や効率的な運用の目的でデリバティブを活用する場合があります。</li> </ul> <p>②債券等および通貨の配分の変更を機動的に行うことにより、リスク管理を行うとともに収益の獲得をめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・債券の種別配分の変更を機動的に行い、いかなる市場環境においても収益を獲得することをめざします。</li> <li>・ヘッジまたはヘッジ以外の目的で為替予約や通貨オプション等の為替取引を活用し、機動的な通貨運用を行うことにより、為替取引からの収益機会も追求します。</li> </ul> <p>③資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</p>
投 資 制 限	投資信託証券への投資は、投資信託財産の純資産総額の5%を超えないものとします。 株式への直接投資は行いません。

## ■投資対象とする投資信託証券の資産の状況

当ファンドの運用報告書作成時点において、入手可能な直前計算期間の「マニュアル・インベストメンツ・トラストストラテジック・インカム・オポチュニティーズ・ファンド」の情報を委託会社が抜粋・翻訳したものを記載しております。

## ■費用の明細

(2019年1月1日から2019年12月31日まで)  
(単位：米ドル)

マネジメントフィー	(1,264,445)
カストディーフィー等	(179,750)
事務手数料	(12,000)
監査報酬等	(52,258)
評価手数料	(100,000)
取引手数料	(36,087)
年間権限費用	(1,185)
会計及びその他専門家費用	(4,392)
その他費用	(50,476)
<b>費用合計</b>	<b>(1,700,593)</b>

■有価証券明細表 2019年12月31日

銘柄名	数量	評価額(米ドル)	投資比率 (%)
US TREASURY 2.375% 15/05/2029	4,315,000	4,499,077	1.56
US TREASURY 3.125% 15/02/2043	3,835,000	4,396,514	1.53
US TREASURY 3% 15/02/2049	3,640,000	4,148,649	1.44
NOTA DO TESOURO NACIONAL SER NTNf 10% 01/01/2023 (DIRTY)	13,785	3,982,252	1.38
UNITED STATES TREASURY NOTE 4.375% 15/02/2038	2,795,000	3,764,159	1.31
US TREASURY BOND 2.75% 15/11/2042	3,495,000	3,744,122	1.30
SINGAPORE (GOVT OF) 3.25% 01/03/2020	4,830,000	3,669,180	1.27
JAPAN (GOVT OF) (SER 138) 1% 20/12/2023	320,400,000	2,977,536	1.03
CANADA (GOVT OF) (REG) 2.25% 01/03/2024	3,576,000	2,838,150	0.99
US TREASURY 2.375% 29/02/2024	2,695,000	2,791,857	0.97
IRISH TSY (REG S) (REG) 3.4% 18/03/2024	1,855,000	2,465,657	0.86
IRISH (GOVT OF) (REG S) 3.9% 20/03/2023	1,790,000	2,347,914	0.82
CANADIAN GOVERNMENT (REG) 0.5% 01/03/2022	3,025,000	2,275,497	0.79
FANNIE MAE POOL FRN 01/12/2049	2,165,000	2,211,737	0.77
BRAZIL (REP OF) SER NTNf 10% 01/01/2021 (DIRTY)	7,635	2,090,801	0.73
US BANCORP SER EMTN 0.85% 07/06/2024	1,745,000	2,024,622	0.70
ONTARIO (PROVINCE OF) 3.5% 02/06/2024	2,435,000	1,998,080	0.69
NORWEGIAN GOVT SER 474 3.75% 25/05/2021	16,475,000	1,983,753	0.69
DELL INT LLC / EMC CORP SER 144A (REG) 8.35% 15/07/2046	1,292,000	1,826,088	0.63
CANADA (GOVT OF) (REG) 1.5% 01/09/2024	2,280,000	1,751,025	0.61
FREDDIE MAC POOL FRN 01/12/2049	1,612,945	1,666,005	0.58
NORWEGIAN (GOVT OF) SER 475 2% 24/05/2023	14,045,000	1,652,183	0.57
US TREASURY N/B 2% 15/11/2026	1,625,000	1,646,725	0.57
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP SER 144A 01/05/2027	1,505,000	1,604,393	0.56
US TREASURY 2.625% 15/02/2029	1,465,000	1,567,283	0.54
PETROBRAS GLOBAL FINANCE (SER 144A) (REG) 5.093% 15/01/2030	1,420,000	1,551,730	0.54
ENTERPRISE PRODUCTS OPER (REG) 3.12 5% 31/07/2029	1,485,000	1,549,741	0.54
CANADIAN GOVERNMENT (REG) 0.75% 01/09/2020	2,005,000	1,538,531	0.53
US TREASURY 2.375% 30/04/2026	1,480,000	1,537,087	0.53
OBRIGACOES DO TESOURO (REG S) 2.125% 17/10/2028	1,185,000	1,534,800	0.53
CONTINENTAL RESOURCES (REG) 4.375% 15/01/2028	1,405,000	1,525,547	0.53
ENBRIDGE INC (REG) 4.25% 01/12/2026	1,380,000	1,522,994	0.53
MARATHON OIL CORP (REG) 4.4% 15/07/2027	1,365,000	1,511,406	0.52
PORTUGAL (REPUBLIC OF) SER 144A (REG) 5.125% 15/10/2024	1,260,000	1,431,590	0.50
FANNIE MAE POOL FRN 01/11/2046	1,460,000	1,424,002	0.49
1011778 BC / NEW RED FIN (SER 144A) 5% 15/10/2025	1,345,000	1,416,360	0.49
AECOM (REG) SER 144A 5.125% 15/03/2027 W/1	1,290,000	1,411,054	0.49
HUNGARY (REP OF) (REG) 6.375% 29/03/2021	1,292,000	1,384,543	0.48
BALL CORP 4% 15/11/2023	1,300,000	1,378,144	0.48
CANADA HOUSING TRUST 2.35% 15/06/2023	1,745,000	1,365,801	0.47
GCI LIBERTY INC (REG) 1.75% CONV 30/09/2046	975,000	1,352,041	0.47
POST HOLDINGS INC (REG) SER 144A 5% 15/08/2026	1,240,000	1,332,640	0.46
COLOMBIA (REP OF) (SER B) (REG) 10% 24/07/2024	3,545,500,000	1,326,934	0.46
BX COMMERCIAL MORTGAGE TRUST 2019-XL SER XL CL A FRN 15/10/2036	1,300,000	1,303,947	0.45
VERIZON COMMUNICATIONS (REG) 4.329% 21/09/2028	1,129,000	1,295,715	0.45
TITULOS DE TESORERIA B (REG) SER B 7% 04/05/2022	3,861,000,000	1,280,478	0.44
DIAMOND SPORTS GR/DIAMON (SER 144A) (REG) 6.625% 15/08/2027	1,270,000	1,276,249	0.44
PORTUGAL (REP OF) 3.85% 15/04/2021	1,045,000	1,270,561	0.44
CHARTER COMM OPT LLC/CAP (REG) 5.12 5% 01/07/2049	1,135,000	1,264,100	0.44
PARSLEY ENERGY LLC/FINAN (REG) SER 144A 5.375% 15/01/2025	1,175,000	1,242,310	0.43
DIAMOND SPORTS GR/DIAMON (SER 144A) (REG) 5.375% 15/08/2026	1,195,000	1,239,510	0.43
LENNAR CORP (REG) 4.75% 29/11/2027	1,140,000	1,237,438	0.43
TACO BELL FUNDING LLC FRN 25/05/2046	1,192,000	1,224,726	0.43
POST HOLDINGS INC (REG) SER 144A 5.625% 15/01/2028	1,105,000	1,220,680	0.42
FIRST MARYLAND CAPITAL I (REG) FRN 15/01/2027	1,265,000	1,211,383	0.42
DCP MIDSTREAM OPERATING (REG) 5.375% 15/07/2025	1,085,000	1,210,898	0.42
KINGDOM OF SWEDEN SER (144A) 0.125% 24/04/2023	1,060,000	1,209,624	0.42
PARSLEY ENERGY LLC/FINAN (REG) SER 144A 5.625% 15/10/2027	1,110,000	1,191,169	0.41
SWISS INSURED BRAZIL SER 144A (REG) 9.85% 16/07/2032	4,030,000	1,190,772	0.41
KFW (REG) 2.125% 15/08/2023	965,000	1,188,417	0.41
WPX ENERGY INC (REG) 5.75% 01/06/2026	1,080,000	1,183,475	0.40
NXP BV/NXP FDG/NXP USA (SER 144A) (REG) 3.875% 18/06/2026	1,080,000	1,145,974	0.40
BANK OF AMERICA CORP (REG) VAR 20/1/2/2028	1,091,000	1,145,097	0.40
HCA INCORPORATION 5.375% 01/02/2025	995,000	1,124,246	0.39
FISERV INC (REG) 3.5% 01/07/2029	1,035,000	1,108,685	0.39
WMG ACQUISITION CORP SER (144A) (REG) 5.5% 15/04/2026	1,035,000	1,106,530	0.38
PHILIPPINE (GOVT OF) SER 7-57 3.5% 20/03/2021	55,500,000	1,102,898	0.38
CSC HOLDINGS LLC SER (144A) (REG) 5.5% 15/04/2027	1,010,000	1,098,740	0.38
ABBVIE INC (SER 144A) (REG) 2.95% 2/1/11/2026	1,075,000	1,095,178	0.38
DH EUROPE FINANCE .45% 18/03/2028	970,000	1,079,193	0.37
PBF HOLDING CO LLC (REG) 7.25% 15/0/6/2025	1,005,000	1,078,588	0.37
CITIBANK CREDIT CARD ISSUANCE FRN 20/01/2023	1,055,000	1,074,315	0.37
BROADCOM INC (SER 144A) (REG) 4.75% 15/04/2029	970,000	1,070,702	0.37
INDONESIA (REP OF) SER FR73 8.75% 15/05/2031	13,143,000,000	1,063,556	0.37
SAUDI ARABIAN OIL CO (SER 144A) (RE G) 3.5% 16/04/2029	1,020,000	1,063,373	0.37
EXPEDIA INC SER WI (REG) 5% 15/02/2026 W/1	950,000	1,061,438	0.37
COLOMBIA (REPUBLIC OF) (REG) 4% 26/02/2024	990,000	1,057,691	0.37
OCCIDENTAL PETROLEUM COR (REG) 3.5% 15/08/2029	1,020,000	1,056,345	0.37
OCCIDENTAL PETROLEUM COR (REG) 2.9% 15/08/2024	1,025,000	1,054,048	0.37
GCI LLC (SER 144A) (REG) 6.625% 15/06/2024	965,000	1,051,073	0.37
POST HOLDINGS INC (REG) SER 144A 5.75% 01/03/2027	955,000	1,047,317	0.36
PHILIPPINES (REP OF) (SER EMTN) 87 5% 17/05/2027	910,000	1,045,695	0.36

銘柄名	数量	評価額(米ドル)	投資比率 (%)
US BANCORP SER I (REG) VAR PERP	985,000	1,040,197	0.36
CITIBANK CREDIT CARD ISSUANCE TRUST SER 2017-A3 CL A3 FRN 07/04/2022	1,030,000	1,035,291	0.36
POPULAR INC (REG) 6.125% 14/09/2023	935,000	1,029,309	0.36
PHILIPINES (GOVT OF) SER 2017 8% 19/07/2031	38,720,000	1,023,451	0.36
EXPEDIA INC SER WI (REG) 3.8% 15/02/2028 W/1	987,000	1,022,008	0.35
EURO MTN SER (EMTN) (REG S) (BR) 0.125 17/10/2023	895,000	1,020,414	0.35
HCA INCORPORATION (REG) 5% 15/03/2024	915,000	1,014,252	0.35
KFC HLD/PIZZA HUT/TAACO SER 144A (REG) 5.25% 01/06/2026	850,000	1,012,544	0.35
AMSR 2019-SFR1 TRUST SER SFR1 CL A FRN 17/01/2027	1,010,000	1,010,748	0.35
DELL INT LLC / EMC CORP (SER 144A) (REG) 5.3% 01/10/2029	885,000	1,008,733	0.35
WILLIAMS COMPANIES INC (REG) 4.55% 24/06/2024	932,000	1,006,774	0.35
AMERICAN EXPRESS CREDIT ACCOUNT MASTER TRUST SER 6 CL A FRN	1,000,000	1,002,928	0.35
SYNOVUS FINANCIAL CORP VAR 15/12/2025	970,000	999,566	0.35
BALL CORP (REG) 5.25% 01/07/2025	870,000	995,063	0.35
VRX ESCROW CORP SER 144A (REG) 6.125% 15/04/2025	940,000	984,888	0.34
1011778 BC / NEW RED FIN (SER 144A) (REG) 4.25% 15/05/2024	935,000	980,205	0.34
QUEENSLAND TREASURY CORP SER 21 (REG) 5.5% 21/06/2021	1,300,000	972,649	0.34
UBER TECHNOLOGIES INC (SER 144A) (REG) 8% 01/11/2026	905,000	960,054	0.33
CANADIAN (GOVT OF) (REG) 1.5% 01/03/2020	1,230,000	952,055	0.33
AMERICAN INTL GROUP (REG) VAR 15/05/2068	690,000	948,140	0.33
ARROYO MORTGAGE TRUST 2019-2 SER 2 CL A1 FRN 25/04/2049	1,065,877	942,861	0.33
CSC HOLDINGS LLC (SER 144A) (REG) 5.75% 15/01/2030	855,000	937,133	0.33
SBA TOWER TRUST (REG) SER 144A 3.448% 15/03/2023	900,000	930,367	0.32
FANNIE MAE POOL FRN 01/11/2049	905,000	925,928	0.32
NRG ENERGY INC (REG) 6.625% 15/01/2027	815,000	915,285	0.32
FANNIE MAE POOL FRN 01/04/2046	950,000	912,149	0.32
VERIZON COMMUNICATIONS (SER WD) (RE G) 4.016% 03/12/2029	810,000	906,105	0.31
TOWD POINT MORTGAGE TRUST 2018-4 SER 4 CL A1 VAR 25/06/2058	1,025,000	901,536	0.31
LCPR SENIOR SECURED FINANCING DAC (SER 144A) (REG) 6.75% 15/10/2027	830,000	898,371	0.31
HCA HOLDINGS INC (REG) 6.25% 15/02/2021	830,000	887,985	0.31
WELLPOINT INC (REG) CONV 2.75% 15/10/2042	210,000	886,432	0.31
JPMORGAN CHASE & CO (REG) 3.625% 01/12/2027	840,000	885,445	0.31
NYMKREDIT REALKREDIT AS (SER 13H) (R EG) 1% 01/01/2024	5,500,000	873,930	0.30
BCULLC / NEW RED FIN INC (SER 144A) (REG) 3.875% 15/01/2028	855,000	872,477	0.30
***FORTIVE CORPORATION CONV 875% 15/02/2022	845,000	863,045	0.30
US BANK NA CINCINNATI (SER BKNT) (R EG) 2.65% 23/05/2022	840,000	857,276	0.30
IAC FINANCECO 2 INC CONV 875% 15/06/2026	760,000	853,076	0.30
FANNIE MAE POOL FRN 01/02/2049	825,000	839,544	0.29
SBA COMMUNICATIONS CORP (REG) 4.875% 01/09/2024	790,000	836,413	0.29
VISTRA OPERATIONS CO LLC (SER 144A) (REG) 3.55% 15/07/2024	805,000	832,448	0.29
CROWN CASTLE INTL CORP (REG) 3.8% 15/02/2028	765,000	825,239	0.29
CSC HOLDINGS LLC (SER 144a) 7.5% 01/04/2028	705,000	814,863	0.28
INDONESIA (REPUBLIC OF) SER FR70 (REG) 8.375% 15/03/2024	10,237,000,000	807,198	0.28
EFSS (BR) (REG S) SER EMTN 1.875% 23/05/2023	660,000	804,446	0.28
CAPITAL ONE MULTI-ASSET EXECUTION TRUST SER A4 CL A4 FRN 17/07/2023	800,000	802,085	0.28
DELL INT LLC / EMC CORP (SER 144A) (REG) 8.1% 15/07/2036	588,000	795,058	0.28
MILL CITY MORTGAGE LOAN TRUST SER 3 CL A1 VAR 25/05/2058	930,000	793,281	0.28
TITULOS DE TESORERIA B SER (B) 11% 24/07/2020	2,395,800,000	791,350	0.27
MALAYSIA GOVERNMENT SER 0417 3.899% 16/11/2027	3,087,000	786,879	0.27
PHILIPPINE GOVERNMENT SER 5-73 3.375% 20/08/2020	39,350,000	784,652	0.27
AUSTRIA (REP OF) (REG S) 5% 20/02/2029	665,000	781,406	0.27
MALAYSIA GOVERNMENT SER 0217 4.059% 30/09/2024	3,045,000	780,785	0.27
INDONESIA (REP OF) SER FR64 6.125% 15/05/2028	11,344,000,000	778,500	0.27
CONNECTICUT AVENUE SECURITIES TRUST 2019-R06 SER R06 CL 2M2 FRN	765,000	774,326	0.27
SAUDI ARABIAN OIL CO (SER 144A) (RE G) 4.375% 16/04/2049	700,000	773,111	0.27
LIONS GATE CAPITAL HOLD (SER 144A) (REG) 6.375% 01/02/2024	720,000	769,725	0.27
STATE OF QATAR (SER 144A) (REG) 4% 14/03/2029	680,000	767,309	0.27
BNG BANK N.V. SER EMTN (REG S) (BR) 0.25% 22/02/2023	670,000	765,925	0.27
FIRST MARYLAND CAPITAL II (REG) FRN 01/02/2027	800,000	765,002	0.27
DOMINOS PIZZA PARTER ISSUER LLC SER 1A CL A2I FRN 25/07/2047	705,000	754,945	0.26
NRG ENERGY INC 2.75% (REG) CONV 01/06/2049	660,000	753,067	0.26
BANFF MERGER SUB INC SER 144a 9.75% 01/09/2026	715,000	752,538	0.26
CHASE ISSUANCE TRUST SER A1 CL A1 FRN 17/04/2023	750,000	751,892	0.26
MALAYSIA (GOVT OF) SER 0111 4.16% 15/07/2021	2,960,000	750,301	0.26
INDONESIA GOVERNMENT SER FR59 7% 15/05/2027	10,304,000,000	749,903	0.26
**QUEENSLAND TREASURY CORP SER 20 (REG S) (REG) 6.25% 21/02/2020	1,025,000	740,380	0.26
AECOM (REG) 5.875% 15/10/2024	655,000	735,174	0.26
NETFLIX INC (SER 144A) (REG) 5.375% 15/11/2029	685,000	732,874	0.25
SAUDI ARABIAN OIL CO (SER 144A) (RE G) 4.25% 16/04/2039	675,000	731,271	0.25
WILLIAMS PARTNERS LP (REG) 3.6% 15/03/2022	700,000	727,082	0.25
FIDELITY NATL INFO SERV 1.5% 21/05/2027	605,000	724,289	0.25
SELECT MEDICAL CORP (SER 144A) (REG) 6.25% 15/08/2026	650,000	723,802	0.25
INTL BK RECON & DEVELOP REG SER MTN 3.375% 25/01/2022	1,022,000	723,656	0.25
US BANCORP (SER MTN) (REG) 3.6% 11/09/2024	672,000	720,874	0.25
INDONESIA GOVERNMENT (SER FR82) 7% 15/09/30	9,805,000,000	719,188	0.25
MEDCO OAK TREE PTE LTD (SER 144A) (REG) 7.375% 14/05/2026	690,000	715,619	0.25
ALTICE FINANCING SA (REG) SER 144A 7.5% 15/05/2026	635,000	706,173	0.25
SONY CORPORATION SER 6 (REG S) CONV 0% 30/09/2022	51,000,000	702,161	0.24
FANNIE MAE CONNECTICUT AVENUE SECURITIES SER C03 CL 1M1 FRN	2,355,000	701,557	0.24
EUROPEAN INVESTMENT BANK (SER EMTN) (REG S) (BR) 1.5% 12/05/2022	6,110,000	700,779	0.24
APPLE INC (REG) 3.25% 23/02/2026	650,000	695,747	0.24
PT PELABUHAN INDO II (REG) SER 144A 4.25% 05/05/2025	650,000	694,516	0.24
ONE BRYANT PARK TRUST FRN 13/09/2049	695,000	676,997	0.24
US TREASURY 2.5% 31/01/2024	645,000	672,775	0.23
REPUBLIC OF INDONESIA SER 144A 2.625% 14/06/2023	550,000	670,382	0.23

銘柄名	数量	評価額(米ドル)	投資比率 (%)
ISRAEL ELECTRIC CORP LTD (REG S) 5% 12/11/2024	600,000	664,890	0.23
INTL BK RECON & DEVELOP SER MTN (REG) 2.8% 13/01/2021	919,000	663,976	0.23
BALL CORP 4.875% 15/03/2026	600,000	663,363	0.23
GRAHAM HOLDINGS CO SER 144A (REG) 5.75% 01/06/2026	615,000	662,534	0.23
CROWN AMER/ CAP CORPOATION IV (REG) 4.5% 15/01/2023	615,000	661,586	0.23
KREDITANSTALT FUR WIEDERAUFBAU (SER MTN) 8% 20/08/2020	895,000	660,972	0.23
MALAYSIA GOVERNMENT SER 0413 3.844% 15/04/2033	2,596,000	652,739	0.23
FINLAND (REP OF) (REG S) 5% 15/03/2029	3,550,000	651,232	0.23
DOP MIDSTREAM OPERATING (REG) 5.125% 15/05/2029	620,000	650,410	0.23
AVAYA HOLDINGS CORP CONV 2.25% 15/06/2023	725,000	648,710	0.23
KFW (BR) 0.375% 15/03/2023	560,000	644,941	0.22
PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR (REG) SER (144A) 4.125% 15/05/2027	600,000	636,913	0.22
MALAYSIA GOVERNMENT SER 0118 3.882% 14/03/2025	2,455,000	630,372	0.22
KFC HLD/PIZZA HUT/TACO (REG) SER 144A 5% 01/06/2024	590,000	617,533	0.21
US BANCORP (REG) SER X 3.15% 27/04/2027	585,000	615,926	0.21
TARGA RESOURCES PARTNERS (REG) 5.875% 15/04/2026	570,000	614,832	0.21
INDONESIA GOVERNMENT SER FR56 8.375% 15/09/2026	7,721,000,000	612,146	0.21
CROWN CORK & SEAL CO INC (REG) 7.375% 15/12/2026	510,000	611,759	0.21
PERTAMINA PERSERO (REG) SER 144A 4.3% 20/05/2023	575,000	610,160	0.21
DOMINOS PIZZA MASTER ISSUER LLC SER 2015-1A CL A211 FRN 25/10/2045	600,000	607,176	0.21
YUM! BRANDS INC (SER 144A) (REG) 4.75% 15/01/2030	565,000	604,275	0.21
DBGS MORTGAGE TRUST SER BIOD CL B FRN 15/05/2035	651,000	603,921	0.21
CHUBB INA HOLDINGS INC .3% 15/12/20 24	530,000	594,418	0.21
CCO HLDGS LLC/CAP CORP (REG) SER 144A 5% 01/02/2028	553,000	592,862	0.21
ARROYO MORTGAGE TRUST 2019-1 SER 1 CL A1 FRN 25/01/2049	690,000	581,619	0.20
ONTARIO (PROV OF) 3.45% 02/06/2045	640,000	581,580	0.20
SS&C TECHNOLOGIES INC (SER 144A) (R EG) 5.5% 30/09/2027	535,000	581,225	0.20
BANK OF IRELAND GROUP (REG) SER 144A 4.5% 25/11/2023	546,000	581,152	0.20
NTPC LTD (REG) (REG S) SER EMTN 7.25% 03/05/2022	40,000,000	580,921	0.20
CSC HOLDINGS LLC SER (144A) (REG) 5.375% 01/02/2028	530,000	579,632	0.20
ONTARIO (PROVINCE OF) 2.9% 02/06/20 28	715,000	577,808	0.20
FANNIE MAE CONNECTICUT AVENUE SECURITIES SER R04 CL 2M2 FRN	570,000	575,431	0.20
PETROBRAS GLOBAL FINANCE (REG) 6.9% 19/03/2049	480,000	575,324	0.20
BX TRUST SER BIOA CL E FRN 15/03/2037	575,000	575,200	0.20
NORDEA EIENDOMSKREDITT (REG) FRN 21 /06/2023	5,000,000	572,439	0.20
GOLDMAN SACHS GROUP INC (REG S) (REG) SER EMTN 1.375% 15/05/2024	488,000	572,003	0.20
MURPHY OIL CORP (REG) 6.875% 15/08/2024	521,000	563,427	0.20
PHILIPPINE (GOVT OF) SER 1053 6.5% 28/04/2021	27,220,000	562,168	0.20
INTL BK RECON & DEVELOP SER EMTN (REG) 7.45% 20/08/2021	7,305,000,000	552,936	0.19
CITIGROUP INC (SER EMTN) (REG) (REG S) SER 21/03/2023	485,000	545,536	0.19
INTL BK RECON & DEVELOP SER GMTN (REG) 3.5% 22/01/2021	775,000	540,900	0.19
BECTON DICKINSON EURO 1.208% 04/06/ 2026	465,000	538,414	0.19
BOC AVIATION LTD SER 144A 2.75% 18/09/2022	525,000	530,931	0.18
DISH DBS CORP (REG) 5.875% 15/07/2022	485,000	528,451	0.18
FOCUS BRANDS FUNDING LLC SER 1A CL A211 FRN 30/04/2047	500,000	515,916	0.18
BAUSCH HEALTH COS INC (SER 144A) 5.25% 30/01/2030	495,000	514,253	0.18
ARROYO MORTGAGE TRUST 2019-3 SER 3 CL A1 FRN 25/10/2048	565,000	509,874	0.18
GS MORTGAGE SECURITIES CORP TRUST 2018-TWR SER TWR CL A FRN	505,000	505,688	0.18
BAUSCH HEALTH COS INC (SER 144A) (R EG) 5.875% 15/05/2023	495,000	504,285	0.18
CREDIT SUISSE MORTGAGE CAPITAL CERTIFICATES 2019-ICE4 SER ICE4 CL	500,000	501,619	0.17
BERKSHIRE HATHAWAY FIN 2.375% 19/06 /2039	355,000	499,218	0.17
GREENKO DUTCH BV (REG) SER 144a 5.25% 24/07/2024	475,000	495,969	0.17
T-MOBILE USA INC (REG) 6.5% 15/01/2026	450,000	495,550	0.17
BNG BANK N.V. SER EMTN (REG S) (BR) 0.25% 07/06/2024	430,000	493,411	0.17
***INTL BK RECON & DEVELOP SER MTN (REG) 2.5% 12/03/2020	695,000	492,665	0.17
DB MASTER FINANCE LLC FRN 20/05/2049	480,000	489,907	0.17
***NORDIC INVESTMENT BANK SER MTN 19/03/2020	715,000	489,403	0.17
EFSS (REG S) (BR) SER EMTN 0.5% 20/01/2023	415,000	479,787	0.17
TOWD POINT MORTGAGE TRUST 2019-1 SER 1 CL A1 FRN 25/03/2058	525,000	475,539	0.17
STATE OF QATAR (SER 144A) (REG) 4.8 17% 14/03/2049	380,000	474,179	0.16
US BANCORP 3% 30/01/2029	450,000	467,182	0.16
PETROLEOS DEL PERU SA SER 144A (REG) 5.625% 19/06/2047	400,000	466,570	0.16
AMERICAN TOWER CORP (REG) 1.95% 22/ 05/2026	380,000	464,027	0.16
SIRIUS XM RADIO INC SER 144A (REG) 5.375% 15/07/2026	420,000	457,710	0.16
BALL CORP (REG) 4.375% 15/12/2020	435,000	454,847	0.16
PHILIPPINES (REPUBLIC OF) (REG) 4.95% 15/01/2021	22,270,000	454,808	0.16
VERIZON COMMUNICATIONS (REG) SER (WI) 3.376% 15/02/2025	420,000	450,549	0.16
BERRY GLOBAL ESCROW CORP (SER 144A) (REG) 5.625% 15/07/2027	405,000	449,930	0.16
APPLE INC .875% 24/05/2025	380,000	446,569	0.16
IHS MARKIT LTD (REG) 4.75% 01/08/2028	390,000	442,813	0.15
FREDDIE MAC STRUCTURED AGENCY CREDIT RISK DEBT NOTES SER DNA3	825,000	440,357	0.15
NEXTGEAR FLOORPLAN MASTER OWNER TRUST SER 2A CL A2 FRN 16/10/2023	425,000	437,276	0.15
ALLERGAN FUNDING SCS 1.25% 01/06/2024	370,000	435,670	0.15
PERUSAHAAN PENERBIT SBSN SER 144A (REG) 4.15% 29/03/2027	400,000	435,242	0.15
PHILIPPINES (REP OF) (SER R512) 6.2 5% 12/03/2024	20,075,000	433,745	0.15
CREDIT SUISSE MORTGAGE TRUST SER 19-NQMI CL A1 FRN 25/10/2059	430,000	431,848	0.15
AKER BP ASA (SER 144A) 4.75% 15/06/ 2024	410,000	428,547	0.15
EXPEDIA GROUP INC (SER 144A) (REG) 3.25% 15/02/2030	435,000	423,103	0.15
PETROBRAS GLOBAL FINANCE (REG) SER WI 5.999% 27/01/2028	360,000	421,429	0.15
AMERICAN EXPRESS CREDIT ACCOUNT MASTER TRUST SER 1 CL A FRN	410,000	419,546	0.15
INTERNATIONAL BANK FOR RECONSTRUCTI SER MTN (REG S) (REG) 4.625%	585,000	419,475	0.15
ESH HOSPITALITY INC (REG) SER 144A 5.25% 01/05/2025	400,000	419,000	0.15
MALAYSIA GOVERNMENT (SER 318) 4.642 % 07/11/2033	1,535,000	418,459	0.15
NATIONAL BANK OF CANADA (SER 144A) (REG) 2.15% 07/10/2022	415,000	416,988	0.14
DISH NETWORK CORP CONV (SER 144A) 3.375% 15/08/2026	420,000	412,842	0.14

銘柄名	数量	評価額(米ドル)	投資比率 (%)
THERMO FISHER SCIENTIFIC 5% 01/03/ 2028	370,000	411,936	0.14
NEW S WALES TREASURY CRP (REG S) 4% 08/04/2021	560,000	411,264	0.14
DISCOVER CARD EXECUTION NOTE TRUST SER A1 CL A1 FRN 15/07/2024	400,000	410,287	0.14
OUTFRONT MEDIA CAP LLC/C (SER 144A) (REG) 5% 15/08/2027	380,000	409,872	0.14
INDIKA ENERGY III PTE SER(144A) (REG) 5.875% 09/11/2024	415,000	408,665	0.14
UNITED RENTALS NORTH AM (REG) 4.875% 15/01/2028	380,000	404,692	0.14
MGIC INVESTMENT CORP (REG) 5.75% 15/08/2023	355,000	402,205	0.14
AMERICAN AIRLINES GROUP (SER 144A) 5% 01/06/2022	380,000	402,142	0.14
PHILIPPINE (GOVT OF) SER 7-58 3.5% 21/04/2023	20,110,000	395,240	0.14
INDONESIA (REP OF) SER FR81 (REG) 7% 15/05/2022	5,287,000,000	392,984	0.14
BANLL COMMERCIAL MORTGAGE SECURITIES TRUST 2019-BPR SER BPR	410,000	387,449	0.13
BANCO ACTINVER SA (SER 144A) (REG) 9.5% 18/12/2032	7,300,000	380,689	0.13
CABLEVISION SYSTEMS CORP (REGS) 5.875% 15/09/2022	340,000	373,507	0.13
THERMO FISHER SCIENTIFIC (REG) SER 1.4% 23/01/2026	310,000	372,512	0.13
WALNUT BIDCO PLC (SER 144A) (REG) 6.75% 01/08/2024	300,000	369,417	0.13
JACK IN THE BOX FUNDING LLC SER 1A CL A2I FRN 25/08/2049	355,000	361,340	0.13
BAUSCH HEALTH COS INC (SER 144A) 9% 15/12/2025	310,000	354,304	0.12
REPUBLIC OF INDONESIA (REG) SER 144A 2.15% 18/07/2024	290,000	349,321	0.12
COMMONSPIRIT HEALTH 3.347% 01/10/20 29	340,000	346,834	0.12
PETROBRAS GLOBAL FINANCE 5.75% (REG) 01/02/2029	300,000	345,599	0.12
NORDIC INVESTMENT BANK 1.5% 24/01/2022	3,000,000	344,984	0.12
NORDEA EIENDOMSKREDITT FRN 19/06/20 24	3,000,000	343,497	0.12
ARROYO MORTGAGE TRUST (FRN) SER 1 CL A1 25/04/2048	504,000	339,088	0.12
EQUINIX INC (REG) 3.2% 18/11/2029	335,000	337,984	0.12
PROVINCE OF ALBERTA 3.4% 01/12/2023	415,000	337,463	0.12
OWENS CORNING (REG) 3.95% 15/08/202 9	320,000	337,314	0.12
ARAMARK SERVICES INC (REG) 5.125% 15/01/2024	320,000	335,962	0.12
INDONESIA (REP OF) (SER FR81) 6.5% 15/06/2025	4,526,000,000	329,908	0.11
BRITISH COLUMBIA PROV OF SER (144A) (REG) 6.6% 09/01/2020	22,800,000	329,608	0.11
HC2 HOLDINGS INC (SER 144A) (REG) 1 1.5% 01/12/2021	345,000	329,331	0.11
WALNUT BIDCO PLC (SER 144A) (REG) 9.125% 01/08/2024	290,000	319,803	0.11
BHMS 2018-ATLS C SER ATLS CL C FRN 15/07/2035	315,000	315,569	0.11
INDONESIA (REPUBLIC OF) SER FR71 (REG) 9% 15/03/2029	3,808,000,000	315,174	0.11
US BANCORP (REG) 3.375% 05/02/2024	291,000	308,846	0.11
BAUSCH HEALTH COS INC (SER 144A) (REG) 5.5% 01/11/2025	290,000	306,464	0.11
COINSTAR FUNDING, LLC SER 1A CL A2 FRN 25/04/2047	298,000	302,722	0.11
MALAYSIA GOVERNMENT (SER 419) 3.828% 05/07/2034	1,170,000	298,927	0.10
VALERO ENERGY CORP (REG) 3.4% 15/09/ 2026	275,000	291,364	0.10
TRANSCANADA PIPELINES (REG) 4.25% 1 5/05/2028	260,000	289,541	0.10
KINDER MORGAN INC (REG) 4.3% 01/06/ 2025	265,000	288,418	0.10
PNC FINANCIAL SERVICES (REG) 3.5% 2 3/01/2024	270,000	287,801	0.10
BANK OF AMERICA CORP (SER MTN) (REG ) VAR 07/02/2030	260,000	287,719	0.10
FIDELITY NATL INFO SERV 1% 03/12/20 28	255,000	287,457	0.10
ADANI GREEN ENERGY UP (SER 144a) (R EG) 6.25% 10/12/2024	265,000	287,166	0.10
EOG RESOURCES INC (REG) 4.15% 15/01/2026	255,000	286,607	0.10
SABINE PASS LIQUEFACTION (REG) 5% 15/03/2027	255,000	285,210	0.10
CONNECT FINCO SARL/CONNNE (SER 144A) (REG) 6.75% 01/10/2026	265,000	284,761	0.10
ENERGY TRANSFER OPERATNG 5.5% 01/06/2027	250,000	282,330	0.10
LIONS GATE CAPITAL HOLD SER 144a (REG) 5.875% 01/11/2024	275,000	281,818	0.10
TOWD POINT MORTGAGE TRUST SER 3 CL A1 VAR 25/05/2058	340,000	275,405	0.10
PHILIPPINES (REP OF) (SER 1064) 6.8 75% 10/01/2029	11,300,000	270,305	0.09
WELLS FARGO & COMPANY (SER GMTN) (REG) FRN 27/07/2021	380,000	270,298	0.09
JBS INVESTMENTS II GMBH (SER 144A) (REG) 7% 15/01/2026	240,000	269,347	0.09
DB MASTER FINANCE LLC FRN 20/05/2049	260,000	266,702	0.09
FREDDIE MAC STRUCTURED AGENCY CREDI T RISK DEBT NOTES SER DNA2 CL M1 FR	500,000	263,283	0.09
BARCLAYS COMMERCIAL MORTGAGE S SER TALL CL E FRN 15/03/2037	260,000	261,013	0.09
GREENKO SOLAR MAURITIUS (SER 144A) (REG) 5.55% 29/01/2025	250,000	260,858	0.09
US BANK NA CINCINNATI (SER BKN1) (R EG) 2.8% 27/01/2025	250,000	260,822	0.09
UK TREASURY 3.75% 07/09/2020	190,000	259,974	0.09
CCO HLDGS LLC/CAP CORP (SER 144A) 5.75% 15/02/2026	240,000	258,113	0.09
HOME PARTNERS OF AMERICA TRUST SER 1 CL B FRN 17/09/2039	250,000	250,653	0.09
MOLSON COORS BREWING CO 1.25% 15/07/2024	215,000	249,419	0.09
BMW FINANCE NV (SER EMTN) (REG S) (BR ) 1% 14/11/2024	210,000	245,105	0.09
ARDAGH PACKAGING FINANCE PLC ARDAGH HOLDINGS USA INC (SER 144A)	230,000	243,618	0.08
FIBRIA OVERSEAS FINANCE (REG) 5.5% 17/01/2027	215,000	241,697	0.08
VICI PROPERTIES / NOTE (SER 144A) (REG) 4.625% 01/12/2029	230,000	241,672	0.08
PHILIPPINES (REP OF) (SER May-75) S. 5% 08/03/2023	11,440,000	240,699	0.08
ISRAEL ELECTRIC CORP LTD (REG) SER 144A 6.875% 21/06/2023	210,000	239,532	0.08
CAMELOT FINANCE SA (SER 144A) (REG) 4.5% 01/11/2026	230,000	239,941	0.08
HOME PARTNERS OF AMERICA TRUST SER 1 CL D FRN 17/07/2037	235,000	233,953	0.08
CCO HLDGS LLC/CAP CORP (SER 144A) (REG) 4.75% 01/03/2030	225,000	232,734	0.08
DB MASTER FINANCE LLC SER 1A CI A2I FRN 20/11/2047	233,000	232,374	0.08
INDONESIA GOVERNMENT SER FR75 7.5% 15/05/2038	3,196,000,000	230,019	0.08
INDONESIA (REP OF) (SER FR80) 7.5% 15/06/2035	3,123,000,000	226,733	0.08
WILLIAMS COMPANIES INC (REG) 4.3% 0 4/03/2024	205,000	220,838	0.08
LIBERTY INTERACTIVE CORP (REG) 8.25% 01/02/2030	215,000	220,778	0.08
MALAYSIA GOVERNMENT SER 416 3.62% 30/11/2021	865,000	214,508	0.07
BRASKEM NETHERLANDS (REG) SER 144A 4.5% 10/01/2028	210,000	214,095	0.07
PT PERTAMINA (PERSERO) (SER 144A) (REG) 3.65% 30/07/2029	200,000	213,487	0.07
PHILIPPINES (REP OF) SER R102 7.375% 03/03/2021	10,200,000	210,782	0.07
NORDIC INVESTMENT BANK SER GMTN (REG) 1.375% 15/07/2020	1,820,000	208,517	0.07
INDONESIA GOVERNMENT (SER FR78) 8.25% 15/05/2029	2,619,000,000	206,398	0.07
BOC AVIATION LTD (REG) SER 144A FRN 02/05/2021	200,000	201,872	0.07
ALLERGAN FUNDING SCS (REG) 2.625% 1 5/11/2028	155,000	200,983	0.07

銘柄名	数量	評価額(米ドル)	投資比率 (%)
BANCO ACTINVER SA (SER 144A) (REG) 4.8% 18/12/2032	200,000	200,955	0.07
MVW OWNER TRUST 2018-1 SER 1A CL A FRN 21/01/2036	285,000	200,236	0.07
FISERV INC 1.125% 01/07/2027	165,000	191,525	0.07
TEMASEK FINANCIAL LTD GMTN 3.265% 19/02/2020	250,000	188,433	0.07
JETBLUE 2019-1 CLASS AA (SER AA) (REG) 2.75% 15/05/2032	185,000	187,225	0.07
BAUSCH HEALTH COS INC (SER 144A) 5% 30/01/2028	175,000	179,994	0.06
JASA MARGA (PERSERO) SER (144A) (REG) 7.5% 11/12/2020	2,530,000,000	179,762	0.06
WELLS FARGO & COMPANY 3.25% 27/04/2022	235,000	171,914	0.06
CITIGROUP INC (REG) FRN 04/05/2021	237,000	168,849	0.06
INDONESIA (REPUBLIC OF) SER FR65 6.625% 15/05/2033	2,499,000,000	167,843	0.06
WPT 2017-WWP D SER WWP CL D VAR 10/11/2027	165,000	165,962	0.06
MALAYSIA GOVERNMENT SER 0513 3.733% 15/06/2028	620,000	155,767	0.05
POST HOLDINGS INC (SER 144A) (REG) 5.5% 15/12/2029	140,000	150,057	0.05
ASIAN DEVELOPMENT BANK MTN 5% 09/03/2022	190,000	146,244	0.05
FANNIE MAE - GAS FRN 25/11/2029	590,000	135,629	0.05
KFW (BR) 0% 15/09/2023	115,000	130,621	0.05
THERMO FISHER SCIENTIFIC (REG) 0.75% 12/09/2024	110,000	126,566	0.04
J.P. MORGAN CHASE COMMERCIAL MORTGAGE SECURITIES TRUST 2018-PHH	125,000	125,364	0.04
EGOLAB INC 1% 15/01/2024	100,000	117,497	0.04
JP MORGAN CHASE COMMERCIAL MORTGAGE SECURITIES CORP SER AON CL D	110,000	116,806	0.04
CIT GROUP INC (SER A) (REG) VAR PER P 31/12/2049	110,000	113,584	0.04
FREDDIE MAC STRUCTURED AGENCY CREDIT RISK DEBT NOTES FRN	250,000	95,065	0.03
INDONESIA (REP OF) FR53 8.25% 15/07/2021	1,004,000,000	77,685	0.03
**WESTPAC BANKING CORP MTN 7.25% 11/02/2020	100,000	72,579	0.03
VERUS SECURITIZATION TRUST FRN 25/02/2048	185,000	67,906	0.02
INDONESIA (REPUBLIC OF) SER FR63 5.625% 15/05/2023	820,000,000	58,380	0.02
FORD CREDIT AUTO OWNER TRUST 2016 SER C CL A3 FRN 15/03/2021	675,000	57,947	0.02
MORGAN STANLEY MORTGAGE LOAN TRUST SER 2004-8AR CL 4A1 FRN 25/10/2034	750,000	43,470	0.02
JP MORGAN MORTGAGE TRUST SER 2007-A1 CL 1A1 FRN 25/07/2035	795,000	43,321	0.02
INTL BK RECON & DEVELOP SER GDP (REG) 3.625% 22/06/2020	360,000	42,160	0.01
STRUCTURED AGENCY CREDIT RISK SER 15-DNA1 CL M2 FRN 25/10/2027	70,000	32,234	0.01
INDONESIA GOVERNMENT SER FR74 7.5% 15/08/2032	424,000,000	31,349	0.01
STRUCTURED ASSET INVESTMENT LOAN TRUST SER 05-2 CL M2 FRN 25/03/2035	40,000	19,339	0.01
USD/MXN VANILLA 11/09/2020	3,890,000	14,479	0.01
GSA HOME EQUITY TRUST SER 05-MTR1 CL A4 FRN 25/10/2035	60,000	13,978	0.00
CONNECTICUT AVENUE SECURITIES FRN 25/10/2028	160,000	7,629	0.00
PHILIPPINE GOVERNMENT 4.625% 09/09/2040	212,000	3,947	0.00
EURO-BTP FUTURE MAR20 06/03/2020	-5	1,514	0.00
FANNIE MAE CONNECTICUT AVENUE SECURITIES SER 004 CL 1M1 FRN	495,000	1,243	0.00
FANNIE MAE CONNECTICUT AVENUE SECURITIES SER C05 CL 1M1 FRN 25/01/2030	200,000	754	0.00
USD/MXN VANILLA 20200220 21.25 CALL	3,885,500	206	0.00
有価証券 合計		282,841,591	98.23
その他資産		5,100,546	1.77
純資産総額		287,942,137	100.00

## マニユライフ・日本債券インデックス・マザーファンド

## 第11期

決算日 2020年2月17日

(計算期間：2019年2月16日～2020年2月17日まで)

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年2月13日から無期限です。
主要投資対象	NOMURA-BPI総合に採用されている公社債を主要投資対象とします。
運用方針	①主としてNOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、同インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。 ②公社債の組入比率は原則として高位を維持します。 ③資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。
投資制限	①債券への投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への投資は行いません。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		NOMURA-BPI総合*		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	期 騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク) 騰 落 率	騰 落 率				
7期(2016年2月15日)	円	%		%	%	%	%	百万円
	11,738	3.7	11,767	3.7	—	99.1	—	20,370
8期(2017年2月15日)	11,851	1.0	11,880	1.0	—	98.5	—	20,091
9期(2018年2月15日)	11,967	1.0	11,996	1.0	—	98.7	—	17,683
10期(2019年2月15日)	12,156	1.6	12,185	1.6	—	98.7	—	14,666
11期(2020年2月17日)	12,296	1.2	12,328	1.2	—	99.4	—	13,257

(注1) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注2) 当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合(以下「ベンチマーク」といいます。)です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

## ※ベンチマークに関して

NOMURA-BPI総合とは、野村證券株式会社の金融工学等研究部門が発表しているわが国の債券市場全体の動向を反映する投資収益指数(パフォーマンス)で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI総合は、同社の知的財産であり、同指数に関する一切の権利は同社に帰属します。野村證券株式会社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		NOMURA-BPI総合*		株式 組入比率	債券 組入比率	投資信託 証券比率
	騰 落 率	騰 落 率	(ベンチマーク) 騰 落 率	騰 落 率			
(期首) 2019年2月15日	円	%		%	%	%	%
	12,156	—	12,185	—	—	98.7	—
2月末	12,148	△0.1	12,179	△0.1	—	98.1	—
3月末	12,232	0.6	12,264	0.7	—	98.8	—
4月末	12,195	0.3	12,227	0.3	—	99.1	—
5月末	12,271	0.9	12,302	1.0	—	99.1	—
6月末	12,343	1.5	12,376	1.6	—	99.0	—
7月末	12,359	1.7	12,391	1.7	—	98.8	—
8月末	12,522	3.0	12,559	3.1	—	98.4	—
9月末	12,394	2.0	12,426	2.0	—	98.4	—
10月末	12,343	1.5	12,374	1.5	—	99.1	—
11月末	12,301	1.2	12,333	1.2	—	98.7	—
12月末	12,264	0.9	12,296	0.9	—	98.6	—
2020年1月末	12,315	1.3	12,347	1.3	—	98.8	—
(期末) 2020年2月17日	12,296	1.2	12,328	1.2	—	99.4	—

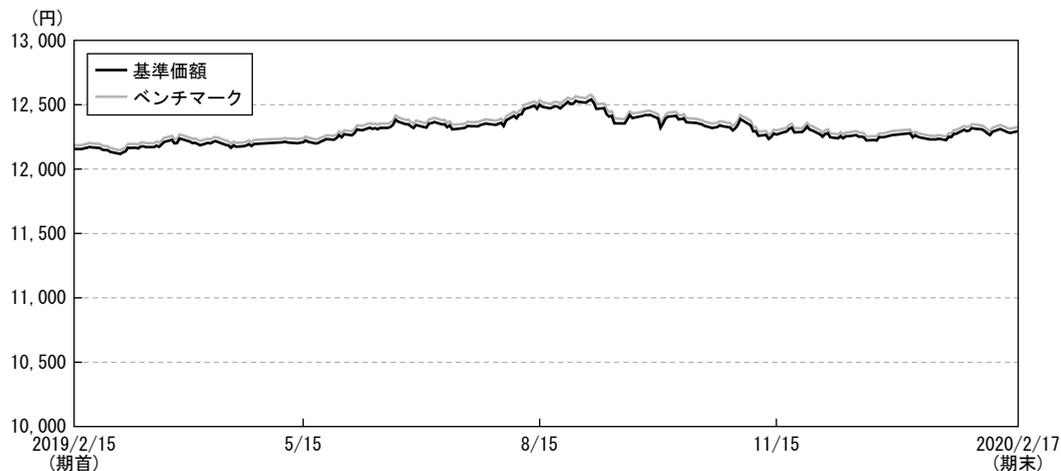
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 基準価額は1万円当たりで表示しています。

(注3) 当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

## 運用経過

## ■基準価額等の推移（2019年2月16日から2020年2月17日まで）



期 首：12,156円

期 末：12,296円

騰 落 率： 1.2%

※当ファンドのベンチマークは、NOMURA-BPI総合です。当ベンチマークは、ファンドの設定日の前営業日を10,000として、委託会社が算出したものです。

## ■基準価額の主な変動要因

資産のほぼ全額を債券に投資したことにより、債券市況とほぼ同様の推移となりました。

## ■投資環境

国内債券市場は、日本銀行の長短金利操作付き量的・質的金融緩和政策のもと、低位で推移しました。10年国債利回りは、グローバルに中央銀行がハト派に転じる動きが見られたことや米中貿易摩擦の懸念が高まったことなどから、2019年8月末にかけて低下する展開となり、一時-0.29%まで低下しました。その後、米中通商協議に進展がみられたことなどから年末にかけては上昇に転じ、12月にはプラス圏まで上昇する場面もありました。2020年1月後半以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けてグローバルに安全資産需要が高まり、低下傾向で推移しました。こうした中、10年国債利回りは、期末には-0.03%（2月17日）となり、前期末（-0.02%）に比べ、低下しました。また期待インフレの低迷やプラス利回りへの底堅い需要などから、超長期国債の利回り低下はさらに進み、30年国債利回りは期末には0.37%（2月17日）となり、前期末（0.59%）に比べ、低下しました。

## ■当該投資信託のポートフォリオ

当ファンドは、主に、NOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、当該インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行いました。

## ■当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの、当期の基準価額の騰落率は1.2%の上昇となりました。同期間におけるベンチマーク（NOMURA-BPI総合）の騰落率は1.2%の上昇となり、ベンチマークに沿った運用を行った結果、基準価額はベンチマークと同様の動きとなりました。

## ■今後の運用方針

当ファンドの運用の基本方針に従い、今後もNOMURA-BPI総合に採用されている公社債に投資することにより、当該インデックスの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2019年2月16日～2020年2月17日)		
	金額	比率	
平均基準価額	12,307円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) その他費用	0円	0.001%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他費用
（その他）	(0)	(0.001)	・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	0	0.001	

\* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ■ 売買及び取引の状況（2019年2月16日から2020年2月17日まで）

### 公社債

		買付額	売付額
国    内	国債証券	千円 —	千円 1,020,431
	地方債証券	317,356	409,516
	特殊債証券	—	(12,227)
	社債券（投資法人債券を含む）	—	(200,000)

(注1) 金額は受け渡し代金です。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等（2019年2月16日から2020年2月17日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細 (2020年2月17日現在)

## (A) 債券種類別開示

## 国内(邦貨建)公社債

区 分	当 期		末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	内BB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	9,473,000 ( 340,000)	10,842,399 ( 424,752)	81.8 ( 3.2)	— (—)	59.6 ( 3.2)	15.4 ( —)	6.8 ( —)
地 方 債 証 券	900,000 ( 900,000)	954,938 ( 954,938)	7.2 ( 7.2)	— (—)	5.7 ( 5.7)	1.5 ( 1.5)	— ( —)
特 殊 債 証 券 (除 く 金 融 債)	648,694 ( 648,694)	660,694 ( 660,694)	5.0 ( 5.0)	— (—)	1.6 ( 1.6)	3.4 ( 3.4)	— ( —)
金 融 債 証 券	100,000 ( 100,000)	100,038 ( 100,038)	0.8 ( 0.8)	— (—)	— ( —)	— ( —)	0.8 (0.8)
普 通 社 債 証 券 (含 む 投 資 法 人 債 証 券)	600,000 ( 600,000)	617,029 ( 617,029)	4.7 ( 4.7)	— (—)	1.6 ( 1.6)	1.5 ( 1.5)	1.5 (1.5)
合 計	11,721,694 ( 2,588,694)	13,175,099 ( 2,757,452)	99.4 (20.8)	— (—)	68.5 (12.0)	21.9 ( 6.5)	9.0 (2.3)

(注1) ( )内は非上場債で内書きです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

(注4) —印は組入れがありません。

## (B) 個別銘柄開示

## 国内(邦貨建)公社債

銘 柄	決 算 期	当 期		末		
		名	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券			%	千円	千円	
第1回利付国債(40年)			2.4	120,000	185,749	2048/3/20
第6回利付国債(40年)			1.9	50,000	73,633	2053/3/20
第7回利付国債(40年)			1.7	20,000	28,437	2054/3/20
第11回利付国債(40年)			0.8	50,000	57,176	2058/3/20
第312回利付国債(10年)			1.2	130,000	131,466	2020/12/20
第314回利付国債(10年)			1.1	100,000	101,349	2021/3/20
第315回利付国債(10年)			1.2	100,000	101,798	2021/6/20
第316回利付国債(10年)			1.1	100,000	101,664	2021/6/20
第317回利付国債(10年)			1.1	200,000	203,958	2021/9/20
第319回利付国債(10年)			1.1	200,000	204,582	2021/12/20
第321回利付国債(10年)			1.0	100,000	102,391	2022/3/20
第322回利付国債(10年)			0.9	50,000	51,091	2022/3/20
第324回利付国債(10年)			0.8	120,000	122,655	2022/6/20
第325回利付国債(10年)			0.8	100,000	102,453	2022/9/20
第326回利付国債(10年)			0.7	300,000	307,260	2022/12/20
第331回利付国債(10年)			0.6	200,000	205,444	2023/9/20

決 算 銘 柄	期 名	当 期			末	
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券		%	千円	千円		
第332回利付国債 (10年)		0.6	200,000	205,826	2023/12/20	
第333回利付国債 (10年)		0.6	300,000	309,303	2024/3/20	
第334回利付国債 (10年)		0.6	200,000	206,542	2024/6/20	
第335回利付国債 (10年)		0.5	200,000	206,002	2024/9/20	
第336回利付国債 (10年)		0.5	100,000	103,216	2024/12/20	
第339回利付国債 (10年)		0.4	200,000	205,858	2025/6/20	
第340回利付国債 (10年)		0.4	150,000	154,647	2025/9/20	
第344回利付国債 (10年)		0.1	100,000	101,629	2026/9/20	
第345回利付国債 (10年)		0.1	200,000	203,382	2026/12/20	
第346回利付国債 (10年)		0.1	70,000	71,227	2027/3/20	
第350回利付国債 (10年)		0.1	200,000	203,590	2028/3/20	
第351回利付国債 (10年)		0.1	300,000	305,169	2028/6/20	
第2回利付国債 (30年)		2.4	200,000	248,772	2030/2/20	
第6回利付国債 (30年)		2.4	41,000	52,411	2031/11/20	
第12回利付国債 (30年)		2.1	130,000	165,293	2033/9/20	
第15回利付国債 (30年)		2.5	50,000	67,005	2034/6/20	
第18回利付国債 (30年)		2.3	110,000	145,631	2035/3/20	
第21回利付国債 (30年)		2.3	100,000	133,566	2035/12/20	
第25回利付国債 (30年)		2.3	120,000	162,232	2036/12/20	
第28回利付国債 (30年)		2.5	120,000	168,901	2038/3/20	
第29回利付国債 (30年)		2.4	190,000	265,620	2038/9/20	
第32回利付国債 (30年)		2.3	50,000	70,136	2040/3/20	
第34回利付国債 (30年)		2.2	90,000	125,775	2041/3/20	
第35回利付国債 (30年)		2.0	150,000	204,390	2041/9/20	
第36回利付国債 (30年)		2.0	50,000	68,454	2042/3/20	
第37回利付国債 (30年)		1.9	100,000	135,275	2042/9/20	
第38回利付国債 (30年)		1.8	150,000	200,518	2043/3/20	
第39回利付国債 (30年)		1.9	50,000	68,114	2043/6/20	
第40回利付国債 (30年)		1.8	50,000	67,112	2043/9/20	
第41回利付国債 (30年)		1.7	50,000	66,085	2043/12/20	
第44回利付国債 (30年)		1.7	50,000	66,484	2044/9/20	
第45回利付国債 (30年)		1.5	50,000	64,239	2044/12/20	
第46回利付国債 (30年)		1.5	50,000	64,371	2045/3/20	
第48回利付国債 (30年)		1.4	50,000	63,294	2045/9/20	
第49回利付国債 (30年)		1.4	100,000	126,678	2045/12/20	
第51回利付国債 (30年)		0.3	100,000	99,273	2046/6/20	
第52回利付国債 (30年)		0.5	50,000	52,141	2046/9/20	
第53回利付国債 (30年)		0.6	100,000	106,787	2046/12/20	
第47回利付国債 (20年)		2.2	50,000	50,694	2020/9/21	

決 算 銘 柄	期 名	当 期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第65回利付国債 (20年)		1.9	20,000	21,585	2023/12/20
第68回利付国債 (20年)		2.2	53,000	58,127	2024/3/20
第74回利付国債 (20年)		2.1	35,000	38,826	2024/12/20
第78回利付国債 (20年)		1.9	54,000	59,920	2025/6/20
第81回利付国債 (20年)		2.0	100,000	112,080	2025/9/20
第82回利付国債 (20年)		2.1	20,000	22,528	2025/9/20
第83回利付国債 (20年)		2.1	100,000	113,212	2025/12/20
第84回利付国債 (20年)		2.0	100,000	112,624	2025/12/20
第90回利付国債 (20年)		2.2	100,000	115,593	2026/9/20
第91回利付国債 (20年)		2.3	100,000	116,258	2026/9/20
第92回利付国債 (20年)		2.1	50,000	57,749	2026/12/20
第94回利付国債 (20年)		2.1	70,000	81,244	2027/3/20
第95回利付国債 (20年)		2.3	200,000	236,074	2027/6/20
第100回利付国債 (20年)		2.2	140,000	166,371	2028/3/20
第121回利付国債 (20年)		1.9	100,000	120,305	2030/9/20
第124回利付国債 (20年)		2.0	80,000	97,389	2030/12/20
第125回利付国債 (20年)		2.2	100,000	124,380	2031/3/20
第127回利付国債 (20年)		1.9	100,000	121,056	2031/3/20
第129回利付国債 (20年)		1.8	20,000	24,053	2031/6/20
第133回利付国債 (20年)		1.8	50,000	60,473	2031/12/20
第136回利付国債 (20年)		1.6	70,000	83,180	2032/3/20
第139回利付国債 (20年)		1.6	100,000	119,073	2032/6/20
第141回利付国債 (20年)		1.7	100,000	120,889	2032/12/20
第144回利付国債 (20年)		1.5	150,000	177,921	2033/3/20
第145回利付国債 (20年)		1.7	50,000	60,726	2033/6/20
第147回利付国債 (20年)		1.6	50,000	60,358	2033/12/20
第148回利付国債 (20年)		1.5	350,000	418,334	2034/3/20
第154回利付国債 (20年)		1.2	100,000	116,257	2035/9/20
第157回利付国債 (20年)		0.2	200,000	201,112	2036/6/20
第158回利付国債 (20年)		0.5	100,000	105,323	2036/9/20
第164回利付国債 (20年)		0.5	50,000	52,617	2038/3/20
小	計		9,473,000	10,842,399	
地方債証券					
第13回東京都公募公債		1.93	100,000	132,511	2042/3/19
第792回東京都公募公債		0.05	200,000	200,000	2029/3/19
平成28年度第2回静岡県公募公債		0.08	100,000	100,394	2026/3/19
第155回共同発行市場公募地方債		0.22	100,000	101,233	2026/2/25
第161回共同発行市場公募地方債		0.06	100,000	100,292	2026/8/25
第19回公営企業債券		2.37	100,000	115,914	2026/12/18

決 算 期 銘 柄 名	当 期			末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
第44回地方公共団体金融機構債券	0.791	200,000	204,594	2023/1/27
小 計		900,000	954,938	
特殊債券（除く金融債）				
第103回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.155	100,000	101,498	2027/12/17
第190回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.605	249,000	254,194	2023/5/31
第88回株式会社日本政策投資銀行無担保社債	0.06	100,000	100,154	2023/3/20
第1回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	2.13	13,353	13,809	2042/5/10
第7回貸付債権担保S種住宅金融公庫債券	2.25	12,689	13,115	2037/5/10
第50回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.67	31,245	33,130	2046/7/10
第75回貸付債権担保住宅金融支援機構債券	1.26	42,407	44,593	2048/8/10
第50回東日本高速道路株式会社債	0.08	100,000	100,200	2023/6/20
小 計		648,694	660,694	
金融債券				
第318回信金中金債	0.04	100,000	100,038	2021/5/27
小 計		100,000	100,038	
普通社債券（含む投資法人債券）				
第389回中国電力株式会社社債	0.3	100,000	100,518	2026/4/24
第81回三菱商事株式会社無担保社債	1.518	100,000	113,214	2032/6/25
第80回トヨタファイナンス株式会社無担保社債	0.07	100,000	99,906	2022/10/24
第55回小田急電鉄株式会社無担保社債	1.367	100,000	101,082	2020/12/17
第69回東日本旅客鉄道株式会社無担保普通社債	1.222	100,000	100,511	2020/7/22
第63回日本電信電話株式会社電信電話債券	0.69	100,000	101,798	2023/3/20
小 計		600,000	617,029	
合 計		11,721,694	13,175,099	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切り捨てです。

## ■有価証券の貸付及び借入の状況（2020年2月17日現在）

該当事項はありません。

## ■投資信託財産の構成

(2020年2月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	13,175,099	99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,520	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	13,269,619	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨てております。

## ■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2020年2月17日
(A) 資 産	13,269,619,126円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	50,680,687
公 社 債(評価額)	13,175,099,165
未 収 利 息	43,795,165
前 払 費 用	44,109
(B) 負 債	12,261,757
未 払 解 約 金	12,257,056
そ の 他 未 払 費 用	4,701
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	13,257,357,369
元 本	10,782,191,936
次 期 繰 越 損 益 金	2,475,165,433
(D) 受 益 権 総 口 数	10,782,191,936口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,296円

(注1) 当親ファンドの期首元本額は12,065,547,708円、期中追加設定元本額は630,841,799円、期中一部解約元本額は1,914,197,571円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

マニユライフ・日本債券インデックスファンド(適格機関投資家専用)	4,531,998,931円
マニユライフ・国際分散ファンド20(適格機関投資家専用)	5,726,701,488円
マニユライフ・国際分散ファンド75(適格機関投資家専用)	428,040,519円
マニユライフ・国際分散ファンド50(適格機関投資家専用)	94,277,301円
マニユライフ・アジア経済圏・小型成長株ファンド	91,845円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Aコース(為替ヘッジあり・毎月)	91,450円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Bコース(為替ヘッジなし・毎月)	91,450円

## ■損益の状況

項 目	当 期 自 2019年2月16日 至 2020年2月17日
(A) 配 当 等 収 益	146,332,203円
受 取 利 息	146,332,203
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	21,947,627
売 買 益	107,450,100
売 買 損	△ 85,502,473
(C) 信 託 報 酬 等	△ 145,804
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	168,134,026
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,601,348,700
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	144,835,718
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 439,153,011
(H) 計 (D+E+F+G)	2,475,165,433
次 期 繰 越 損 益 金(H)	2,475,165,433

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	91,450円
マニユライフ・変動高金利戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	91,450円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Bコース (為替ヘッジなし・毎月)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	90,400円
マニユライフ・フレキシブル戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	90,400円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Aコース (為替ヘッジあり・毎月)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Bコース (為替ヘッジなし・毎月)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Cコース (為替ヘッジあり・年2回)	83,613円
マニユライフ・米国投資適格債券戦略ファンド Dコース (為替ヘッジなし・年2回)	83,613円
マニユライフ・ストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジなし) <ラップ>	10,000円
マニユライフ・ストラテジック・インカム・ファンド (為替ヘッジあり) <ラップ>	10,000円

(注3) 1口当たり純資産額は1,2296円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

## お知らせ

### ◆約款変更

一般社団法人投資信託協会規則の「信用リスク集中回避のための投資制限」に対応するため、信託約款に所要の変更を行ないました。

(2019年11月1日)

### ◆運用体制の変更

該当事項はありません。